

質 問 回 答 書

入札参加者 様

桶川市長 小 野 克 典

工事等件名	桶川市新庁舎建設工事
-------	------------

下記のとおり質問事項がありましたので回答いたします。

質 問 事 項	回 答
<p>【共通】</p> <p>(図-1901) 仮設計画図がありますが、参考と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1901) 仮設計画図の中で、指定のものは無いと考えて宜しいでしょうか。指定のものがございましたら、項目・数量・期間等を御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1901) 仮設計画図に山留の記載がありますが、参考と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1003) 山留めが存置しないとございますが、山留めの範囲・存置については、任意で設定できるものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>存置しないものとします。なお、範囲については任意で設定できるものとします。</p>
<p>(図-1901) 1～5 の質疑において、参考の場合、増減の対象とならないと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1901) 仮設計画図に現場事務所等想定敷地とありますが、無償で利用できるものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1901) 上記質疑において、有償の場合は、借地料を御指示下</p>	<p>利用にあたっては、仮囲・交通誘導員等安全対策について十分に</p>

質 問 事 項	回 答
<p>さい。また、利用における条件等ございましたら御指示下さい。 (仮囲・交通誘導員等)</p>	<p>配慮してください。</p>
<p>(図-1901) 交通誘導員の人数に指定がございましたら、御指示下さい。</p>	<p>2名と想定しています。</p>
<p>家屋調査についての記載がありませんが、不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>上記質疑において、必要の場合は、指定の件数及び範囲を御指示下さい。</p>	<p>-</p>
<p>(図-1009) 特記仕様書 7 に室内濃度測定の実測箇所数が、3室程度とありますが、3室と考えて宜しいでしょうか。また、測定室を御指示下さい。</p>	<p>1階、3階、5階の居室を想定しています。</p>
<p>(図-6023～6034) 解体図に基礎の図面がありません。基礎の図面をご貸与下さい。</p>	<p>別添「北庁舎基礎伏図・詳細図」および「その他基礎伏図・詳細図」のとおりです。</p>
<p>(図-6023～6034) 上記質疑において、基礎の図面がない場合は、基礎深さをご教示下さい。</p>	<p>別添「北庁舎基礎伏図・詳細図」および「その他基礎伏図・詳細図」のとおりです。</p>
<p>(図-6002) 解体工事で既存建物の杭の解体は行わないとありますが、既存建物に杭は無いものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>現存する図面の中に、杭の表記がないため無いものと考えています。</p>
<p>(図-6002) 上記質疑において、既存杭がある場合、新築の躯体(杭・基礎等)と干渉する場合は、別途協議出来るものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1801) 外構の別途工事部分は今回工事と同時期の施工と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>【構造】 (図-1003) 建設発生土の処理について、構外搬出適切処理と記載がありますが、処分地の記載がありません。指定は無いものと考え</p>	<p>第3種建設発生土については、(株)建設資材広域利用センターのさいたま市秋ヶ瀬ヤードへの搬出を予定しています。なお、受入条</p>

質 問 事 項	回 答
<p>えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1003) 上記質疑において、処分地に指定がある場合は場所及び処分費、受入条件等を御指示下さい。</p> <p>(図 1003・参考数量表 P4・179・180・183・188) 埋戻土及び盛土の種別が下記のように相違しております。特記仕様書 1 を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特記仕様書-1 C 種(搬入土) ・参考数量-本体建物 A 種(山砂) ・参考数量-外構 B 種(根切土) <p>(図-2002、2003) コンクリート工事の仕様に於いて、図-2002 では公共建築工事標準仕様書によるとありますが、JASS5(2009 版)を適用して宜しいでしょうか。</p> <p>また、耐久設計基準強度 $F_d=18\text{N/mm}^2$ と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-2003) コンクリート工事 セメントの種類に於いて、1FL より下部のセメントの種類が不明です。普通ポルトランドセメントと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1311・1321・2003) 押え・嵩上げコンクリートに於いて、$F_c=18\text{N/mm}^2$ スランプ 15cm と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1007) 土間下断熱材 押出法ポリスチレンフォーム保温材に於いて、仕様及び厚さを下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 種 b 厚さ 25mm <p>(図-1122) エントランスホールの土間下地業に於いて、厚さを下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・均しコン 厚 50 ・断熱材 厚 25 ・床下防湿 厚 0.15 ・目つぶし砂 厚 20 ・砂利敷 厚 60 	<p>件等については、同社ホームページ等を参照してください。その他の建設発生土については、処分地の指定はありません。</p> <p>A 種とします。</p> <p>宜しいです。 図 2003 コンクリート強度を参照してください。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-2017) 構造スリットに於いて、縦スリットの厚さは 25mm と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-2017) 構造スリットの振れ止め筋に於いて、長さは 550mm 程度と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1007、2029) 耐震スリットに於いて、図-1027 では垂直方向のみに○印がありますが、図-2029 X1 通り軸組図では水平方向の記載があります。 水平スリットも見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-2003、2039) 柱フープに於いて、図-2003 では閉鎖形が適用となっておりますが、下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ・仕口部はフック形 ・一般部帯筋は溶接閉鎖形、副帯筋はフック形</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1803、1806、2002、2024、2034) X4～X9/Y2～Y5 間 コンクリート舗装(ES1)に於いて、下記の様に相違が見受けられます。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・図-1806 詳細 1： 鉄筋 溶接金網 φ6 150x150 地業 路盤 厚 150 ・図-2002、2034： 鉄筋 D13@200 シングル 地業 捨てコン 厚 50+砂利 厚 60</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1803、1806、2002、2024、2034) X4～X9/Y2～Y5 間 コンクリート舗装(ES1)に於いて、基礎梁と縁を切らない構造体コンクリートと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>梁と縁を切った土間コンクリートとし、スラブ下部地盤の転圧を十分に行なうこととします。</p>
<p>(図-2002、2003) 基礎梁の打増し部の軸補強筋に於いて、図-2003 では D19 重ね継手となっておりますが、圧接を適用しても宜しいでしょうか。</p>	<p>重ね継手としています。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-2037) 免震下部基礎のコンクリートにおいて、ベースプレート下部に無収縮モルタルの記載がありません。無収縮モルタルは無いものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-2003、2037) 上記質疑において、無収縮モルタルがない場合、普通コンクリートでは十分充填させることが困難と思われま す。高流動コンクリートと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>配合打込み方法等を計画し、施工試験により確認をしてください。</p>
<p>(図 2003、2037) 上記質疑において、高流動コンクリートの場 合、強度・スランプフロー・セメントの種類、単位水量等の仕様を 御指示下さい。</p>	<p>上記によります。</p>
<p>(図-2043) 床スラブ断面表 DS3、DS4 に於いて、NC デッキが適用 されておりますが、NC デッキの詳細図がありません。NC デッキの 詳細図をご貸与下さい。</p>	<p>製品ホームページを参照してください。</p>
<p>(図-2043) S 造スラブ廻りに於いて、鉄骨梁上補強筋は不要と考 えて宜しいでしょうか。</p>	<p>開口として補強します。</p>
<p>(図-2023、2032) X1/Y5 F9A 基礎下端レベルに於いて、下記の様 に相違が見受けられます。1FL-4310 を正と考えて宜しいでしょ うか。 ・ 図-2023 : 1FL-4410 ・ 図-2032 : 1FL-4310</p>	<p>1FL-4410 を正としてください。</p>
<p>(図-2043) 小梁断面表 B9 に於いて、備考に“2F Y3 端はハン チ”と記載がありますが、寸法の記載がありません。ハンチは無 いものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>ハンチありとします。</p>
<p>(図-2043) 上記質疑において、ハンチがある場合は、寸法・配筋 要領を御指示下さい。</p>	<p>ハンチ幅は 800 とします。配筋は大梁のハンチ部になります。</p>
<p>(図-2043) フラットデッキ捨て型枠に於いて、メッキは Z12 と考 えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1007、参考数量書 P-17) 止水板の仕様は参考数量書に記載有る通り、水膨張性ゴム系と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-2056、1808) オイルタンクの杭天端レベルと基礎下端レベルの関係について、杭断面表では基礎底レベル GL-4450 ですが、基礎断面表では基礎底レベル GL-4550 と相違しております。杭レベルを基準と考え、基礎底レベルを GL-4450 とし、基礎高さを 1650 から 1550 へ読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-2056、1808) オイルタンクのコンクリート仕様が不明です。Fc=24N・SL=18cm と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>基礎梁にならうものとします。</p>
<p>(図-2056、2054) 外階段 1 の、ササラ下ベース廻りは、内階段 2(2054 図)E 詳細図と同じと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-2039、2047) 鉄骨仕口基準図の、柱脚部に頭付スタッドが有りますが、頭付スタッドが必要なのは C1、C5 柱で、その他の柱には不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-2028、1122) PH 階床梁伏図の外周に b1.b2 が有りますが、特記無き限りでは PHFL-250~-15 になってはいますが、断面図では CS6 下端が梁天端になっています。小梁天端は CS6 下端合わせと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>【耐火被覆】 (参考数量書 P48、図-1003) 参考数量書 P48 耐火被覆に於いて、「半乾式吹付ロックウール 梁 1 時間耐火 t25 見隠」の項目がありますが、特記仕様書 1-7 鉄骨工事-耐火被覆では、半乾式吹付ロックウールの適用は柱の隠蔽部のみとなっています。参考数量書を正とする場合、該当する梁を御指示下さい。</p>	<p>階段 1 中間踊り場受け梁 b22・cb22 を該当箇所とします。</p>
<p>【外部】 (図-1004) 屋上アスファルト防水<DI-1>の脱気装置はステンレス製、80 m²当り 1 か所程度必要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>70 m²当たり 1 か所とします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1315) 金属葺き屋根の軒先が詳細図<1>(軒樋なし)と<7>(軒樋有り)とがあります。屋根 1～6 のそれぞれの範囲をご指示下さい。</p> <p>又、軒樋の落し口、堅樋の仕様及び場所をご指示下さい。</p>	<p>軒樋の範囲は、1104 図及び 1106 図によります。</p> <p>屋根 1～6 について堅樋はなく、軒樋の無い部分で開放とします。</p>
<p>(図-1103) 1 階ピロティ駐車場にバイク置場(8 台、X5～6、Y2～3)があります。ライン引き等は必要でしょうか。御指示下さい。</p>	<p>1802 図、1803 図のとおり白線引き有りとします。</p>
<p>(図-1313) 詳細図<2>外壁 ALC 板のベントキャップ用開口(φ300)に開口補強金物は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1312) 詳細図<12>外壁 ALC 板取合いシーリングはポリサルファイド系と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>変性シリコーン系とします。</p>
<p>(図-1311) 詳細図<16>バルコニー鼻先水切金物等 金物取合いシーリングは変成シリコーン系と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1128) PHF(EV ホール、X2～3 間)出入口(SD-GP1)の天井仕上をご指示下さい。</p>	<p>耐水 GB t=12.5 ケイカル板 t=8 SOP とします。</p>
<p>低層木造部 木造梁の木材保護塗料の程度、品番をご指示下さい。</p>	<p>木材保護塗料(WP)汎用品とします。</p>
<p>(図-1008) 屋上緑化のかん水装置設置が図示となっておりますが、植栽図、参考数量表にごさいません。かん水装置は、別途と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>かん水装置は 1008 図のとおり、ありません。</p>
<p>(図-1126) 1 階ピロティ駐車場の天井仕上げをご指示下さい。</p>	<p>1023 図のとおり、C 打放し (C)、梁型 C 化粧打放しとします。</p>
<p>(図 4205) 空調ダクト図において、排気ガラリ 2500Wx500H 建築工事とありますが、建具表、参考数量表にみあたりません。設置場所等が不明です。ガラリは無と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ダクトにより排気します。ガラリはありません。</p>
<p>(図 1124) 屋上の太陽光パネルの基礎について、今回範囲は R C の基礎までで、鉄骨架台、アンカーボルトを含め太陽光パネルは、別途と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>【内部】 (図-1008、1108) だれでもトイレの多目的シートに於いて、特記6では「1・2F だれでもトイレ(各1ヶ所)」とありますが、5F平面図にも多目的シートの図示があります。 多目的シートは1・2・5Fのだれでもトイレに1ヶ所ずつ見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>多目的シートは、1,2階に1か所ずつのみとします。</p>
<p>(図-1022、1326) 内部仕上表1 共通-更衣室に於いて、備考欄に「洗面化粧台(2Fのみ)」とありますが、洗面化粧台の仕様は内部部分詳細図6-(8)の洗面カウンターに倣って宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1004) 特記2 防水工事に「防水工事施工票」を設置するとありますが、サイン工事となる場合は仕様及び詳細を御指示下さい。</p>	<p>アルミ複合版 450×450 t=3 インクジェットシート巻込貼り(壁付)とします。</p>
<p>(図-1105～1108) 2F平面図 給湯室1に於いて、入口部に一方枠の図示がありますが、3～5F給湯室1には一方枠の図示がありません。3～5F給湯室1にも一方枠を計上して宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1104、1323) マシンハッチに替わる乾式壁に於いて、免震ピット平面図に3か所図示されていますが、X7通りのマシンハッチに耐火間仕切の記号が振られています。内部部分詳細図3に記載されている免震ダンパー点検口(ALC)と同様のものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1103) 1F平面図熱源機械室及び受水槽の水抜きパイプに於いて、平面図には50φとありますが、平面図凡例では30φ(1Fのみ)となっています。50φと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1103～1108) 消火栓ボックスに於いて、平面図の凡例に「扉は建築工事」とありますが、消火栓ボックス毎の扉の仕様を御指示下さい。</p>	<p>鋼板 t1.6 SOP とし、寸法、詳細は 1324 図 5 によります。 「消火栓」「消火器」サイン(シート切り文字) H50 つきとします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1103～1108、1324(6)) 消火器置場(壁埋込型)に於いて、消火器ボックス等の詳細が不明ですが建築工事となるものがあれば詳細を御指示下さい。</p>	<p>1324 図 6 のとおりとします。</p>
<p>(図-1009) 特記 7 給排水衛生設備関係のオストメイト流しに於いて、備考欄に「吊りフックは建築工事」とありますが、該当なしと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>1008 図のとおり、だれでもトイレに吊りフック各 2 か所を設置します。</p>
<p>(参考内訳書 P-74) 木工事-木構造に於いて、下記項目に含まれる部位と範囲及び詳細を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造材(柱・梁)加工費 5.50m3 ・羽柄材加工費 165.00 本 ・合板加工費 264.00 枚 	<p>構造材(柱・梁)加工費：1階木構造部柱・梁とします。 羽柄材加工費：同上垂木とします。 合板加工費：屋根野地板とします。 (構造図 2049～2051 によります)</p>
<p>(図-1103、1105、1413、1501) 下記建具に於いて、建具表備考に衝突防止マークの記載がありますが、サイン符号図 キープランには記載がありません。建具表を正と考え、衝突防止マークを見込んで宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SSW15(1F 自販機コーナー) ・SSW16(1F 窓口) ・AW21(2F 廊下 8) 	<p>不要とします。</p>
<p>(図-1501、1502) サイン符号図 2 5F キープランに於いて、SD513 に 14 の符号が付いていますが、★印(サイン 14 の凡例)と SD513 面の 14 を合わせると 21 か所となり、サイン表の 20 か所と相違します。SD513 面の 14 は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>必要とし、21 か所とします。</p>
<p>(図-1503、3615) 駐車場入口サインの回転灯に於いて、工事区分がサイン詳細図と電気設備図(駐車場管制設備 仕様書・系統図・機器姿図・平面図)で下記のようになっています。サイン詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイン詳細図：電気設備工事 (正) ・電気設備図：サイン(建築工事)組込 	<p>回転灯は電気設備工事とし、駐車場入口サインに組み込みます。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1414) 建具表に於いて、下記 AW に代替進入口マークとありますが、仕指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AW 51 ・AW K6 ・AW K7 ・AW K11 ・AW K13 ・AW K14 <p>額縁の仕様が不明です。下記範囲に必要となる場合はそれぞれの仕様・納まり詳細を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALC 面素地 ・LGS フカシ壁面 ・RC 面素地 	<p>カッティングシート張り、一辺を 20cm とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALC 面素地：不要です。 ・LGS フカシ壁面：不要です。 ・RC 面素地：不要です。 <p>納まりは 1314 図のとおりとします。</p>
<p>(図-1201、1321) 木製巾木の高さに於いて、部分詳細図と室詳細図で下記となっています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部分詳細図 図-1321(7):H50 (正) ・室詳細図:H60 	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1201、1321) 5F 議長室、執行部控室の床下地に於いて、仕上表の標記は S (軽量鉄骨) とありますが、鋼製二重床上、仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>C 下地とします。</p>
<p>(図-1022、1023、1024、1313、2026、2027) ALC 板外壁面 RC 腰壁の仕上に於いて、仕上表に腰壁の記載が無い部屋(3, 4F 執務室等)の仕上は、外部部分詳細図より化粧打放仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>1022 図内部仕上表注記より、「内部窓下の腰壁は特記なき限りコンクリート化粧打放し仕上げとし、出隅は R=15 面取り」とします。</p>
<p>(図-1023、1143) 仕上表 3F 相談室 2,3 に於いて、ブラインド受け St とありますが、天井伏図依り、ブラインド、ブラインド受けは不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1327、1106) 移動間仕切上部の納まりについて、内部部分詳</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>細図 7(4)会議室移動間仕切詳細図の内容は、下記場所の詳細を示していると考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室 1～2 間 ・災害対策本部～会議室 3 間 ・会議室 3～4 間 <p>(図-1023、1321、1017) 3F 浪費生活センター 床仕上に於いて、仕上表に FA フロア+ビニル床シートとありますが、特記 5 ユニットその他工事①では、FA フロア+タイルカーペットとなっています。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>前記質疑が正となる場合に於いて、FA 面に合板 t12 (ビニル床シート下地)を見込んで宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1022、1105、1326) 2F 脱衣室内 ユニットシャワー側の壁仕上に於いて、内部詳細図 6(6)と仕上表で下記となっています。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表:LGS+耐水せっこうボード+EP-G (正) ・内部詳細図:ケイ酸カルシウム板 t8+UE <p>(図-1326) 2F 脱衣室 ユニットシャワー設置場所内の仕上は下記と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床:コンクリート直押え ・壁:LGS 表し ・天井:デッキ表し <p>(図-1108、1024) 5F 廊下 1 の一部 X5-6 間、Y3 通付近に、自動販売機、冷水器置きスペースがありますが、仕上は廊下 1 に倣うと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1325) 階段 1 の段部・踊場のモルタル内は、階段 2 に倣いワイヤメッシュφ3.2-50×50を見込むと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1325 3) 階段 1 1F 段部の仕上に於いて、踏面仕上がコンクリート直均し+防塵塗装とありますが、鉄骨階段の為、下記と考え</p>	<p>FA フロア+ビニル床シートとします。</p> <p>上記によります。</p> <p>宜しいです。</p> <p>床、天井については宜しいです。 男子更衣室、女子更衣室間の壁についてはボード素地とします。 その他の壁のユニットシャワー側の壁は LGS 表しとします。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>コンクリート直均し+防塵塗装とします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>て宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段部モルタル金ごて+防塵塗装 (モルタル内ワイヤメッシュ φ3.2-50×50) <p>(参考内訳書 P-134、図-1022～1024) 参考数量書 塗装工事に於いて、ALC 面の EP-G が計上されておりますが、内部仕上表では、ALC 壁面は素地とあるため該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要となる場合は該当箇所を御指示下さい。</p> <p>(参考内訳書 P-134) 参考数量書 塗装工事に於いて、鉄部の 2-UE 塗装が計上されておりますが、該当箇所が不明です。御指示下さい。</p> <p>(図-1321、図-1024) 内部部分詳細図-1 板の間の仕様に於いて、内部仕上表-3 5 階男子・女子休憩室の床に倣い、フローリングに読み替えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1024) 内部仕上表-3 議長室 天井仕上に於いて、クロス張りとなりますが、仕様は壁仕上に倣いクロス張り(上級 2)と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1103、図-1326) 1 階平面図 男子便所 洗面カウンターに於いて、カウンターの背面にライニングのような記載がありますが、内部部分詳細 6(便所) 洗面カウンター詳細図では記載がありません。洗面カウンター詳細図に倣い、ライニング壁は不要と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1326) 内部部分詳細図-6 SK 室 ライニング下地の仕様に於いて、図示と表記で下記のようになっております。表記を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表記 (正) 下地:GB-St12.5+t12.5 ・図示 下地:GB-St12.5 	<p>宜しいです。</p> <p>図 1327/3 カウンター下補強材面の塗装としています。</p> <p>宜しいです。天然木複合フローリング (珞材 t12(突板厚 2)) とします。</p> <p>クロス張りとします。</p> <p>宜しいです。内部部分詳細図のとおりとします。</p> <p>下地:GB-St12.5 (+化粧 FK) を正とします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1023) 内部仕上表-2 洗面室に於いて、ライニングが建築工事とありますが、平面図上に図示されておられません。不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。内部部分詳細図 6 の「3 階 洗面室 洗面カウンター」のとおりとします。</p>
<p>(図-1023) 内部部分詳細図 2 グラスウールボード吊天井に於いて、参考数量書で耐震ブレースの記載がありますが、詳細図では記載がありません。参考数量書に倣い見込むと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。 1005 図 軽量鉄骨天井下地の設計用地震力を満たすこととします。</p>
<p>(図-1105) 2 階平面図 執務室内に金融機関と記載がありますが、仕上は執務室に倣うと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1322) 内部部分詳細図 2 DPS・DS 天井仕上に於いて、パテしごきの上塗装とありますが、仕様は下記のように考えて宜しいでしょうか。 ・天井:EP-G 塗装 下地:GB-Rt12.5</p>	<p>DPS・DS 壁は H2400 でとめるため、天井はありません。 DPS・DS 上部の天井面はデッキスラブ素地となります。</p>
<p>(図-1322、図-1341、図-1342) 内部部分詳細図 2 DPS・DS 壁に於いて、つなぎ材の記載がありますが、平面図で間仕切符号が WG1C となっております。LGS 下地内につなぎ材が入ると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1322、図-1024) 内部部分詳細図 1(13) 配線ピット詳細図に於いて、配線ピットの仕上が防塵塗装となっておりますが、電気室の仕上に倣い、合成樹脂塗床と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>図示のとおり、防塵塗装とします。</p>
<p>(図-1322) 内部部分詳細図 3(5) 地流しのライニング天端に於いて、参考数量書-雑工事でライニング甲板 人工大理石 t25 とありますが、防水モルタルの上に見込むと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1126) 断面図 6 より、5F 議場の X5 通りに屋根スラブと間仕切が交わるところが御座いますが、間仕切天端と間仕切と屋根スラブの取合いの納まりを御指示下さい。</p>	<p>間仕切天端は、ボード端部をクロス巻き込みとします。 また、間仕切りと屋根スラブ取り合い部は無機質耐火充填材とします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1024) 内部仕上表 3 の 5 階議場の備考に階段/手摺と記載がありますが、手摺の図示がありません。範囲・仕様を御指示下さい。</p>	<p>平面図を正とし、手摺は無しとします。</p>
<p>(図-1022、1141) 1 階風除室・エントランスホール等の各室に於いて、仕上表にてブラインド受けの指示がありますが、天井伏図では指示が見られません。サッシ部分にはブラインド受けを見込むものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>天井伏図の範囲を正とします。</p>
<p>(図-1322(20)、(21)) エントランス・議場等の天井不燃木ルーバーの仕様について、参考数量書では下地に耐震ブレース材が有りますが、詳細図では指示が見られません。参考数量書の仕様で耐震ブレース材を見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1141、1127、1008) 天井伏図に於いて、1 階廊下 1 の X6 通りに防煙垂壁の指示がありますが、特記仕様書の高さ (FL+2100～梁下) に倣うと H1000 程度となります。1 階 ESC 前の防煙垂壁と同様に H600 として宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。 ただし、WY4 通りより西側は防煙垂壁上端まで RC 垂れ壁を設け、WY3 通りより東側は防煙垂壁上端まで WQ2 の垂れ壁を設けることとします。</p>
<p>(図-1141、1142、1313) 1 階市民ギャラリー・2 階情報ロビー等(木造屋根部)について、天井伏図にて外壁サッシ部分にブラインド受けの指示がありますが、部分詳細図の納まりではブラインド受けの指示は見られません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要となる場合は仕様・納まり詳細を御指示下さい。</p>	<p>必要とします。 ST t1.6 焼付塗装 W150mm とします。</p>
<p>(図-1022、1023、1313) 1 階市民ギャラリー・2 階情報ロビー等について、部分詳細図にて床が防塵塗装となっておりますが、仕上表では C 直均しのみで防塵塗装の指示は見られません。防塵塗装を正と考えて宜しいでしょうか。 なお、防塵塗装が正の場合、1 階 2 階それぞれの防塵塗装の該当範囲を御指示下さい。</p>	<p>1022 図内部仕上表 1 の内部仕上注記より「コンクリート直均し仕上げ（地下ピット、免震ピット除く）、コンクリート直均し（FAフロア）の表面処理は防塵塗装」です。</p>
<p>(図-1022、1023、1331) 前記の質疑に関連して、部分詳細図にて 1 階 EV ホール・2 階ロビーにある床 EXP.J の仕上が防塵塗装となっておりますが、仕上表では上記室の床仕上は C 直均しとなって</p>	<p>上記によります。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>おります。部分詳細図が正となる場合は防塵塗装の範囲を御指示下さい。</p>	
<p>(図-1022) 1 階厨房コーナーについて、仕上表では防水の指示がありませんが、不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1103) 1 階厨房コーナーについて、外壁面にライニングと思われる線が見られますが、部分詳細図 6(7)の手洗い用ライニングの仕様でライニングを見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>ライニングはありません。 備品の線のため、本工事ではありません。</p>
<p>(図-1105、1331) 2 階 ESC の可動手摺について、詳細図では W 寸法 2300 程度ありますが、平面図上では W1900 程度と思われます。平面図の寸法を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>詳細図を正とします。</p>
<p>(図-1105、1023) 1～2 階 ESC 廻りの壁仕上が不明です。2 階ロビーと同様に EP-G と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1105、1321(8)、4501(3)) 2 階ロビーの床吹出口について、平面図及び部分詳細図にて指示がありますが、設備図でも同様に吹出口の指示が有ります。床吹出口は建築工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1105、1321(8)、4501(3)) 前記の質疑に続き、床吹出口の箇所が意匠図は 12 か所、設備図では 8 か所となっております。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>8 か所とします。</p>
<p>(図-1321(9)) 2 階市民活動室の床について、部分詳細図より床暖房の記載がありますが、シンダーコンクリート及び C 直均しまでは本工事とし、防塵塗装のみ別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1005、1323) 湧水ピット天井 ポリスチレンフォーム保温材の厚みについて、下記のようになっています。内部部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・特記仕様書 5 : t35</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>・内部部分詳細図 3: t25(正)</p> <p>(図-1005、1323) 前記の質疑に続き、湧水ピット天井 ポリスチレンフォーム保温材は打込み工法と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1102、1121、2023) ピット底レベルについて、地下ピット平面図(意匠図)・断面図と基礎伏図(構造図)で異なります。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1005) 特記仕様書 3 金属工事に於いて、地下ピット内鉄部が溶融亜鉛メッキ C 種となっていますが、該当なしと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1024、1323) 汚水槽・雑排水槽の壁及び天井仕上について、下記のようになっています。特記及び仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>・特記仕様書 2 ビニルエステル樹脂ガラスマット 2 プライ(正)</p> <p>・内部仕上表 3: ビニルエステル樹脂ガラスマット 2 プライ(正)</p> <p>・内部部分詳細図 3: エポキシ樹脂ガラスクロス 2 プライ</p> <p>(図-1102) 地下ピット平面図に於いて、X6-7/Y1-2 雨水流出抑制槽に釜場のような図示がありますが、凡例に示されていません。詳細を御指示下さい。</p> <p>(図-1024、1330) ピット内の下記の項目に於いて、仕様・メーカー一品番等、ありましたら御指示下さい。</p> <p>・塗布防水(ケイ酸質系 C-UI) ・ビニルエステル樹脂ガラスマット</p> <p>(図-1102、1323) ピット内人通口の手掛けタラップの仕様について、下記のように考えてよろしいでしょうか。</p> <p>・W400 打込</p>	<p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>凡例のポンプ釜場とし、1500×800×1000 とします。</p> <p>塗布防水(ケイ酸質系 C-UI) : セガート DS-I 同等品 ビニルエステル樹脂ガラスマット : バンデックス VE-D2 同等品</p> <p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1102、1323) ピット内人通口の入り口にU字溝を置かない場所について、足掛けタラップを見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>全てU字溝を設置するため不要です。</p>
<p>(図-1102、1121～1122) 断面図 1・2 に於いて、EV/ESC ピットに水抜きパイプφ50 が図示されていますが、地下ピット平面図では上部通気管・下部通水管となっています。断面図を正とし、水抜きパイプのみを見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1102、1121～1122) 前記の質疑が正の場合、水抜きパイプはVP管と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>SUS とします。</p>
<p>(図-1341) 間仕切壁リスト 1 に於いて、LGS の補強(表 2)に採用有無が示されていません。表 2 のとおり補強を見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。WQ3(議場廻り)をH>5.0 とします。</p>
<p>(図-1127) 断面図 7③に於いて、免震ピット X7 通りに片面耐火壁が図示されていますが、仕様詳細を御指示下さい。</p>	<p>2階平面図より RC 壁とします。</p>
<p>(図-1104、1127) 上記耐火壁の範囲について、階段 3～免震ピット間の、X7 通り側の壁と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>上記によります</p>
<p>(図-1005、1007、1323) 免震ピット天井の断熱材について、下記のようになっています。特記仕様書 3 及び内部部分詳細図 3(断熱範囲)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特記仕様書 3 : ロックウール吹付 t30(正) ・特記仕様書 5 : 現場発泡断熱材 ・内部部分詳細図 3 : ロックウール吹付 t30(正) 	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1007、1323) 特記仕様書 5 に於いて、1階天井スラブに施工する不燃断熱材 t35 が「エスケー化研 セラミタイトエコ G 同等品」となっていますが、断熱補強の不燃断熱材 t30 についても同仕様と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1323) 1 階警備員室・宿直室外壁の吹付け硬質ウレタンフォームについて、次世代フロンタイプと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>A 種 1(ノンフロン)とします。</p>
<p>(図-1313、1323) 内部部分詳細図 3 断熱範囲に於いて、2～5 階の西側外周部に断熱補強が示されていますが、東・北・南面も同様に断熱補強を見込むと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1311、1323) 外部部分詳細図 1 に於いて、屋上設備配管立上り下に断熱補強が図示されていますが、設備機器置場基礎下にも同様に断熱補強を見込んで宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1022、1313) 柱型耐火被覆ケイカル板面の表面仕上に於いて、内部仕上表注記と、外部部分詳細図 3 で下記となっています。仕上表より EP-G を見込んで宜しいでしょうか。 ・仕上表注記:EP-G (正) ・外部部分詳細図 3:素地</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>【建具】 (図-1313、1314) 外部分詳細図 3(1)と外部分詳細図 4 (4) に於いて建具上部の幕板 H に相違があります。外部部分詳細図 3(1)の 1F 部分は AW12 を示されていますが、外部部分詳細図 4 (4) の幕板 H175 を設置する建具記号を御指示下さい。</p>	<p>幕板は H=216 とします。</p>
<p>(図-1313、1414) 建具表姿図 AW-12 に幕板:アルミパネルの図示があります。 外部部分詳細図 3(1)により幕板パネル部を建具に含み H3765+216(幕板)と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1313、1414) 上記質疑に続き、AW-13、SSW-11、SSW-15 に於きましても、建具姿図に幕板アルミパネルの図示があります。それぞれ下記のように考えて宜しいでしょうか。 ・ AW13:H3100+216(幕板) ・ SSW11:H3230+216(幕板) ・ SSW15:H3310+216(幕板) と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1412) 建具表に於いて、LSD-S3w の分類が「簡易気密框」となっていますが、気密性能欄は空白です。SAT ではないと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>LD-S3W について宜しいです。</p>
<p>(図-1412、1108) 建具表に於いて、SD-P9 のガラリ (A)付は 8 か所となっていますが、備考欄で指示されている設置場所で 5F EPS2 に 2 か所のキープランがあります。2 か所両方にガラリ設置と考え、下記の様に考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラリ付：計 9 か所 ・ガラリ無：計 4 ヶ所 ・ガラリ無(特定防火設備)：1 か所(5F F 段 2) 	<p>以下のとおりとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラリ付：8 か所 ・ガラリ無：5 か所 ・ガラリ無(特定防火設備)：1 か所
<p>(図-1412) 建具表に於いて、SD-S13 の備考欄にガラリ(B)の指示がありますが、ガラリ形状欄が空白です。他に倣い 2 類(ST:SOP)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1412、1415 (M-015)) 建具詳細図に於いて、誰でもトイレの詳細図がありますが、ポリエステル化粧合板サンドイッチパネル、レールカバーSUS304 の指示がありますが、建具表に於いては、LSD(軽量鋼製建具)SOP 塗装仕上、となっています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1412) 外部建具 SD-G14 の 1F 倉庫 3 設置建具にはガラリの指示があります。特定防火設備となりますので、ガラリはFD付と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1412～1414、1951～1957) 建具防火性能について、建具表に防火設備と特定防火設備の区別がありません。防火区画図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1413、1327) 建具表に於いて、SSW21 のガラスは FL6 の指示となっていますが、内部部分詳細図 7(3-2)では FL8 となっています。詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1413、1327) 建具表に於いて、SSW51 のガラスは FL6 の指示となっていますが、内部部分詳細図 7(3-1)では FL8、FL5 となっています。詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1414、1109、機械設備図-4205) 建具図に於いて、AWG1(ガラリ)W600×H1300 は PHF 西面 6 か所、北面 7 か所の計 13 か所の指示となっていますが、設備図では西面 5 か所、北面 5 か所の計 10 ヶ所となっています。 建具図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(機械設備図-4205) 設備図に於いて、PHF に排気ガラリ W2500×H500(建築工事)の図示がありますが、建具キープランがありません。 アルミガラリ W2500×H500 を 1 か所追加して宜しいでしょうか。</p>	<p>ダクトに排気とし、ガラリ不要です。</p>
<p>上記質疑が正の場合、ガラリ裏チャンバーボックス接続枠及び断熱材(硬質ウレタンフォーム吹付ア35)等 AWG1 同様に考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>不要とします。</p>
<p>(図-1412、電気設備図-3614) 建具表に於いて SD-S4 は電気錠対応の指示ですが、電気設備図 5F 平面図の執行部控室 SD-S4 設置部に電気錠のキープランがありません。設備図を正とし、該当場所は電気錠無と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1412、電気設備図-3614) 建具表に於いて SD-9 コはシリンダー錠の指示ですが、電気設備図 5F 平面図 X8 通りの SD-9 コ設置場所に電気錠のキープランがあります。設備図を正とし、SD-9 コは電気錠対応と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>(図-1412) 建具表に於いて、SD-12 コにグレモン錠の指示がありますが遮音・気密性能が空欄になっています。性能が必要な場合は御指示下さい。</p>	<p>SD-S12 コについて、遮音・気密性能は不要です。</p>
<p>(図-1124、1128、1322) 内部部分詳細図 2(21)に於いてシャッター取合の図があります。断面図より、SS14 及び SS21 にシャッター</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>受下地鉄骨が必要と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図 1324、1421) 建具表に於いて、「WD-ふ」は H2100 の指示ですが、内部部分詳細図 4(4)では H2250(中鴨居付) の図示となっています。詳細図を正とし、「天袋付引違い襖」と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(参考数量書-P130) 参考数量書に於いて、複層ガラス (PWG6.8+A6+FL5 厚 17.8 特寸 6.0 m²以下) 4.2 m²が計上されておりますが、該当するガラスの範囲を御指示下さい。</p> <p>【外構】</p> <p>(図-2003・1806 他) 特記外、外構工事のコンクリート仕様を下記と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捨てコンクリート FC18 S15 ・無筋コンクリート FC18 S15 ・土間コンクリート FC21 S15 ・鉄筋コンクリート FC21 S15 <p>(図-1801 他) 新設の敷地境界石標はなしと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>(図-1008) 特記仕様書 6 の 22 舗装工事に於いて、路床安定処理が○印となっておりますが、設置場所が不明です。</p> <p>(図-1806) 外構詳細図 1 に於いて、3 透水性コンクリート舗装(重車両対応)及び 4 透水性コンクリート舗装(一般車両)に溶接金網の記載がありません。1 コンクリート舗装に倣って、設置すると考えて宜しいでしょうか。</p> <p>(図-1803) 外構平面詳細図 2 に於いて、砂利敷きの見切り材(スチールエッジ)が縁石 A と二重に記載されているところ(X7~X8/Y1~Y2 間、Y3 通り / X8~X9 間等)があります。設置なしと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>建具表より H2100 とし、天袋ありとします。</p> <p>A14 とします。</p> <p>捨てコンクリート FC18 S15 無筋コンクリート FC21 S15 土間コンクリート FC21 S15 鉄筋コンクリート FC21 S15 とお考え下さい。</p> <p>宜しいです。</p> <p>無しとします。</p> <p>透水性コンクリート舗装 (ポーラスコンクリート舗装) は N E T I S 登録済みの工法、又は同等とし、技術資料を提出して監理者の承認を受けるものとします。 曲げ強度 2.5N/mm² 以上 透水係数 10⁻¹cm/sec とお考え下さい。路床設計 C B R 3 を確保するものとします。</p> <p>見切り材と縁石 A を設置します。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(図-1808) 外構詳細図 3 4 井戸桧の設置場所を御指示下さい。</p>	<p>図 1802 敷地南西角近くに設置します。 詳細位置は設備工事井戸設置箇所によります。</p>
<p>(図-1808) 外構詳細図 3 の 3 防火水槽に於いて、地盤改良仕様は構造図参照と記載がありますが、構造図に見当たりません。仕様を御指示下さい。</p>	<p>地盤改良はありません。</p>
<p>(図-1809) 外構詳細図 4 4 歩車道境界ブロックの施工場所(BQ書 9.3m(内 1.08m はすり付復旧部))が不明です。施工場所を御指示下さい。</p>	<p>図 1901 出入口①②となります。</p>
<p>(図-1809) 外構詳細図 4 8 既設側溝補強の施工場所を御指示下さい。</p>	<p>図 1901 出入口②③の合計となります。</p>
<p>(図-1809) 外構詳細図 4 10 既設桧補強の施工場所は、西側市道(4363 号線)及び東側市道(1-3 号線)の車道部の既設桧(1 か所ずつ計 2 か所)を補強すると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>図 1901 を参照してください。 西側市道(4363 号線)2 か所 東側市道(1-3 号線)1 か所 計 3 か所とお考えください。</p>
<p>(図-1809 他) 東側市道(1-3 号線)の出入り口部改変図がありませんが、アスファルト舗装撤去・新設、歩車道境界ブロック撤去・新設等が必要な場合は詳細を御指示下さい。</p>	<p>図 1901 を参照して下さい。 又、東側市道(1-3 号線)は建設工事期間中に、別途工事として市道整備される予定です。</p>
<p>(参考数量書-P184) 集水桧(450 角×H600 ステンレス製溝蓋 3 か所)の設置場所を御指示下さい。</p>	<p>図 1802・1803 風除室-1.2.3 出入口部とします。</p>
<p>(参考数量書-P186) スリット側溝(W300×H300 ステンレス化粧蓋 4.5m)の設置場所を御指示下さい。</p>	<p>図 1802・1803 風除室-1.2.3 出入口部とします。</p>
<p>(図-1031・1801) 解体後の現況レベルが不明です。解体後の現況レベル＝外構仕上げ天端と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>現況図によります。</p>
<p>【電気】 電波障害調査費について記載がございません。本工事では無いものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
E3608 防犯、入退室管理設備工事区分表のシステム工事という欄は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	システム工事も本工事とします。
A1323 内部雑詳細図 3 の⑩ESC 廻り壁取り合いにおいて、照明取付（電気工事）と記載がございます。本工事では照明機器取付は別途との記載がございますので、別途工事と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。 なお、3115 図にて非常照明が予備電源別置型となっておりますが、予備電源内蔵型としてください。
A1326 内部雑詳細図 6 の⑧、⑩洗面カウンター、パウダーカウンターにおいて照明器具取付（電気工事）と記載がございます。本工事では照明器具取付は別途との記載がございますので、別途工事と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
A1329 内部詳細図 9 (EV2) において※ダウンライト機器及び電源供給は電気設備工事と記載がございます。本工事では照明器具取付は別途との記載がございますので、別途工事と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
<p>【機械】</p> <p>4004 図に排水管の管材で 2 時間耐火と 1 時間耐火の区分がありますが、2 時間耐火は 1 階と免震ピット部分と考えて宜しいでしょうか。</p>	宜しいです。
ドレン管の管材ですが、4004 図には硬質塩化ビニル管 VP と耐火二層管になっていますが数量書では SGP(白)の記載があります。一般部は耐火二層管、2 時間耐火は SGP(白)、ピット部（免震ピット除く）・土中は VP と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
給水管の地中埋設部の管材ですが、4004 図では HIVP、数量書では SUS となっています。HIVP と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
雑排水管の管材ですが SGP(白)と耐火二層管 (VP) となっておりますが、SGP(白)は 2 時間耐火、耐火二層管は一時間耐火と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

質 問 事 項	回 答
<p>汚水管の管材ですが排水用ノタルエポキシ塗装鋼管と耐火二層管(VP)となつていますが、排水用ノタルエポキシ塗装鋼管は2時間耐火、耐火二層管は一時間耐火と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>ポンプアップ管の管材が記載されていませんが、数量書どおりノタルエポキシ塗装鋼管と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>屋外排水管の管材ですが、4004 図ではリサイクルVU管、数量書ではVP管とありますが、VPと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>地中熱利用設備ですが、4601 図の工事区分表、数量書、4601 図～4606 図どおり別途でさく井工事は本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>地中熱利用設備のうち、さく井工事が本工事範囲です。</p>
<p>地中熱設備の4601 図の工事区分表で、熱源機器・熱源機器設置・熱源制御盤・制御用配管及び配線・計測用配管配線・試運転調整設備が空調設備と地中熱設備の両方に●があります。機器表に4101 図～4109 図・5101 図の特記に「別途省エネルギー工事」「別途地中熱利用設備工事」と記載されている以外の機器を本工事と考えて宜しいでしょうか。また自動制御工事は4401 図～4429 図記載の範囲が本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>数量書・4104 図～4107 図どおり EHP・GHP 及び冷媒管（渡り配線共）は別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>HEX-1 と HEX-2 は4102 図では地中熱利用設備工事と記載があり、4602 図は実線で記載されています。HEX-1, HEX-2 は別途地中熱利用設備で実線の配管のみ本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>地中熱利用設備のうちのさく井工事が本工事範囲です。 HEX-1, HEX-2 は本工事範囲 4602 図の配管も本工事範囲内の工事としております。</p>
<p>WF-1 は5101 図では地中熱利用設備工事と記載があり、4602 図は実線で記載されています。WF-1 は別途地中熱利用設備と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>WF-1 は本工事範囲内としております。</p>
<p>消火器本体ですが5101 図に備品と記載があります。別途工事と考</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
えて宜しいでしょうか。本工事の場合数量をご指示ください。	
4006 図工事区分表で洗面台上部の鏡及び化粧棚は既製品とありますが、器具表はありません。建築工事と考えて宜しいでしょうか。設備工事の場合は仕様・数量等をご指示ください。	宜しいです。
5101 図 衛生機器表において汚水ポンプ PDW-1、雑排水 PDW-2 は着脱装置を標準付属品として見込む（上記以外は着脱を見込まない）と考えて宜しいでしょうか、ご指示下さい。	宜しいです。
4307 図 熱源機、空調機廻り詳細図にて、HA-1、2 エア抜きヘッダーが記載されていますが、機器表及び数量表に記載ありません、別途と考えて宜しいでしょうか、機械設備の場合、ヘッダー材質、寸法の機器仕様をご指示ください。	SGP100φ×1.2m、SGP100φ×3m として本工事に見込んでおります。
4109 図 空調機器表(4)FAN 除湿機において、フィルターユニット AFU-SY0-1F は3種類ございますが、平面図優先し1階消火ポンプ室はそのままとし、5階電気室を AFU-DEN-5F、5階書庫を AFU-SY0-5F と読替えて宜しいでしょうかご指示下さい。	宜しいです。
4103 図、4304 図 空調機器表(3)AHU 放射パネルにおいて、加湿ファンユニット HUM-1 の数量が平面図と相違しています。2F 配管平面図の情報コーナーに2箇所記載ございますが、48台を49台と読替えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	2F 配管平面図の情報コーナーの加湿ファンユニット HUM-1 は、1台としてください。
4104 図 換気ダクトの保温について、全熱交換機用ダクトに倣い送風機用 OA ダクトは全て保温を行い、EA ダクトは外壁から1m保温するものと考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	宜しいです。
床放射冷暖房設備が4501図に2階ペーシステムと2階市民活動室システムの2箇所ありますが、4410図の自動制御図には2階市民活動室しか記載ありません、4501が正として考えて宜しいでしょうか。	4501図を正としてください。
雨水排水管の管材ですが、特記仕様書では雑排水管の材料種別によると記載があり（1時間耐火：耐火二層管、2時間耐	特記仕様書のとおりとします。

質 問 事 項	回 答
<p>火:SGP(白))、5105 図では VP で区画貫通の部分のみ耐火二層管(2FL 以上)と配管用炭素鋼管(MFL 貫通)と記載あります。屋内で抜けなどの恐れがあるため、すべて配管用炭素鋼管(SGP(白))と考えて宜しいでしょうか。</p>	
<p>4204~4205 図に「屋内設備は天井無しだが保温施工種別は屋内隠蔽仕様とする」、5108~5110 図「全ての室部は天井無し、天井露出配管とする。保温は全て隠蔽仕様とする」とあります。よって、天井の内部分の配管が外の保温は全て屋内隠蔽仕様と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>上記と同様に、保温の施さない配管・ダクト・支持金物、機器関係も全て屋内隠蔽と考えて、塗装を施さないものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>建築図 1311 図の 12 に屋上機械基礎の詳細図がありコンクリート基礎上の設備用架台(H-200x200x8x12)は建築工事で、その上部に設置する設備用架台(2次鋼材)は、それぞれ設置する設備で見込むことと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4306 図に室外機用消音器が記載されていますが、GHP・EHP 用と考えて全て再生可能エネルギー工事とし別途と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>GHP・EHP 用の室外機用消音器は、すべて省エネルギー設備工事(別途)とします。</p>
<p>【構造】 2002 ボーリング費は別途と考えて宜しいですか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1035 地盤において、現況 GL=平均 GL(TP+21.0m)1FL-0.1m と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>2003 コンクリート工事において、FC=27N/mm² 以上には高性能 AE 減水剤が必要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>2003 標準配筋要領の特記事項の基礎梁の打増し部の軸補強筋において、D19 の継手は重ねと記載がありますが、圧接と考えて宜しい</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>でしょうか。</p> <p>2003・2016 打増しコンクリートの補強筋において、基礎梁の打増しの軸方向補強筋の径が 10-4 基礎梁の打増しでは 1 サイズ落、標準配筋要領の特記事項では D19 と相違します。基礎梁の打増しを優先し、1 サイズ落と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>標準配筋要領を参照してください。 (10-4 に 1 サイズ落の記載はありません)</p>
<p>2003・2046 柱のフープは下記と考えると宜しいでしょうか。 一般部フープ ----溶接閉鎖型 仕口内フープ -----H 型(外型)</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>2004 免震工事特記仕様書-1 において、免震部材の製作者は下記と考えると宜しいでしょうか。 天然ゴム系積層ゴム-----オイス工業(株) 鉛プラグ入積層ゴム-----オイス工業(株) 剛すべり支承-----川金コアテック(株)</p>	<p>図面に記載の製作者を参考としてください。</p>
<p>1003 鉄骨工事において、湿式セラミック系は 1 時間と 2 時間の仕様と記載がありますが、厚さが見当りません。1 時間 t=20 と 2 時間 t=30 と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>2052 鉄骨工事において、EV 鉄骨の耐火被覆の仕様は下記と考えると宜しいでしょうか。 1～免震階：柱 半乾式ロックウール吹付 t=45 2 時間耐火 梁 巻き付け耐火被覆材 t=40 2 時間耐火 2～PH 階： 柱 半乾式ロックウール吹付 t=25 1 時間耐火 梁 巻き付け耐火被覆材 t=20 1 時間耐火</p>	<p>耐火被覆は不要（錆止めのみ）です。</p>
<p>1102・2023 地下ピット平面図の X1～2/Y4～5 通り間にて、基礎小梁が意匠図では腰壁 H=1000、構造図では基礎小梁 FB1 と相違します。構造図を優先し、基礎梁と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1121・2023 基礎伏図の X3～4/Y2～3 通り間にて、ピットスラブの厚さが構造図と意匠図で相違します。全て構造図を優先と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
1128 断面図 8 の X1~2 通り間にて、ピット床打ち増しと記載があります。配筋 D10@200 シングルクロスは必要と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
2024・2031 1 階床梁伏図の Y2/X2b~3 通り間にて、基礎梁上端バルが伏図では FL-20、軸組図では FL-160 と相違します。軸組図を優先し、FL-160 と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
2033 基礎断面リストにおいて、ベース筋立上りの長さが見当りません。L=50d と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
2043 床スラブ断面表において、CS1~CS13 の類型は全て在来と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
2043 床スラブ断面表において、DS3・DS4 の連結筋の長さが見当りません。梁幅+2×40D と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
2015 床段差において、H<50 の場合は補強筋が不要と考えて宜しいでしょうか。	図 2015 8-5-1 によります。
2016・2058 梁貫通補強要領において、 $900 \leq D < 1050$ $\phi = 350$ と記載がありますが、配筋詳細が見当りません。 $\phi 350$ は $\phi \leq 300$ と同等と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
1121~25・2029~30 断面図 1~5 の Y5 通り間にて、免震基礎側面の増し打ちと記載がありますが、配筋詳細が見当りません。下記と考えて宜しいでしょうか。 軸方向補強筋 --- D16@200 帯補強筋 ---D13@200	宜しいです。
立上りにおいて、断面詳細が見当りません。下記と考えて宜しいでしょうか。 t=150 の場合 配筋： D10@200 シングルクロス 端部補強： 1-D13	宜しいです。

質 問 事 項	回 答
<p>t=180 の場合 配筋： D10@200 ダブルクロス 端部補強： 2-D13</p> <p>【鉄骨】</p> <p>2045 大梁継手で端部と中央部の部材寸法が違う場合は、中央部の断面を適用するものと考えましたが宜しいでしょうか。</p> <p>2041・2045 5 階 GY4A の中央部材 H-500×200×12×19 の継手リストがありません。フランジ S. PL-12×200×530、2S. PL-16×80×530、8-M22。ウェブ 2S. PL-9×350×290、8-M22 と考えましたが宜しいでしょうか。</p> <p>2041・2044 GX4 のピン接合部：2G. PL-16(SS400)、HTB7-M22 は鉄骨部材断面表の接合 A タイプと考えましたが宜しいでしょうか。</p> <p>2041・2045 3 階 CGY1 の先端 H-700×200×12×19 の継手リストがありません。H-700×200×12×19 は製造不可の為、元端と同じ断面と考えましたが宜しいでしょうか。</p> <p>2003 屋内錆止塗装は JIS. K-5625 2 回塗りと考えましたが宜しいでしょうか。</p> <p>2056・1312 意匠図外階段 1 では踏板が CPL-4.5 ですが、構造図では PL-4.5 になっています。C. PL-4.5 を正と考えましたが宜しいでしょうか。</p> <p>1124 断面図 4 では太陽光パネル(別途工事)、基礎は本工事とありますが、鉄骨の架台の様なものがありますが、これも別途工事と考えましたが宜しいでしょうか。</p> <p>【外部】</p> <p>RC 立上～ALC 板の取合部において、水抜きパイプ：ステンレス管 HL φ=10 L=50 @3000 程度を施すものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。</p> <p>JISK5674 2 回塗りとします。</p> <p>宜しいです。</p> <p>宜しいです。ただし、アンカーボルトは本工事とします。</p> <p>塩ビ水抜きとします。</p>

質 問 事 項	回 答
RC 立上～ALC 板の取合部において、アルミ水切：フッ素樹脂焼付塗装 t=2.0 W=50 糸=90 程度を施すものと考えて宜しいでしょうか。	水切は不要です。
1008 図-1008 特記仕様書 6 ユニット及びその他工事において、竣工銘板・定礎箱の記載がありますが、ステンズの仕様は t=1.5 HL 仕上と考えて宜しいでしょうか。	t3 2B 程度とします。
1003・1021 屋上 1・3・4・6 アスファルト防水(DI-1) 断熱材の仕様において、 図-1003 特記仕様書 1 …… A 種硬質ウレタンフォーム保温板 2 種 1 号又は 2 号 t=35 図-1021 外部仕上表 …… 押出法ポリスチレンフォーム保温材 t=35 とで相違します。図-1003 特記仕様書 1 を優先し、A 種硬質ウレタンフォーム保温板 2 種 1 号又は 2 号 t=35 と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
1021 図-1021 外部仕上表 屋上 1・3・4・6 アスファルト防水(DI-1)において、仕上塗料塗りの色はシルバーと考えて宜しいでしょうか。	カラーとします。
1311<2・4> 図-1311 外部部分詳細図 1(屋上) <2・4>において、防湿層アスファルトルーフィングの厚さは t=1.0 程度と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
1004 図-1004 特記仕様書 2 において、脱気装置の仕様はステンズ製(1 か所/床 70～80m ²)と考えて宜しいでしょうか。	70 m ² 当たり 1 か所とします。
1021 図-1021 外部仕上表 外部金物において、雨樋(配管用鋼管 溶融亜鉛メッキ)の仕上は常温乾燥形フッ素樹脂エマル塗装(2-FUE)と考えて宜しいでしょうか。	溶融亜鉛メッキ仕上げとします。塗装はしません。
1103～1110 図-1103～1110 1 階平面図～屋根伏図において、雨樋(φ=100・125・150)のジョイントはねじ切式と考えて宜しいでしょうか。	差込式とします。
1313<2> 図-1313 外部部分詳細図 3(木造部、窓廻り) <2>において、堅樋(St. 100×100×4.5 溶融亜鉛メッキ)のジョイントは溶接式と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

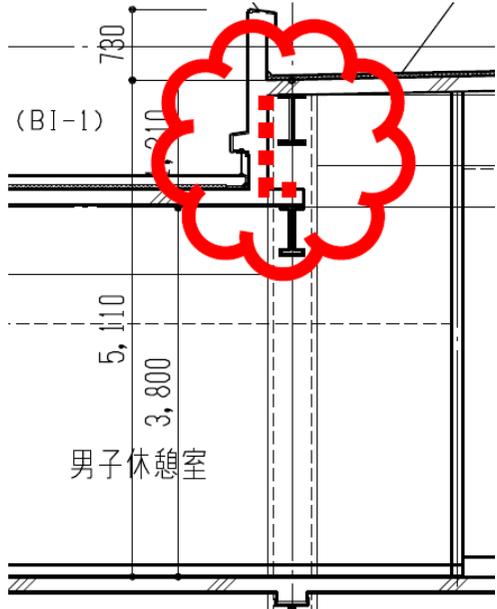
質 問 事 項	回 答
<p>1311<1・3> 図-1311 外部部分詳細図 1(屋上) <1・3>において、乾式保護材 t=15 の仕様は「ムダ パラペット (LA-2 仕様)」と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1108・1109・1311<15・17> 屋上 5・7 手摺・屋上メンテナンス手摺下部 基礎の形状において、 図-1108・1109 5・PH 階平面図 … 立上 W=300 図-1311 外部部分詳細図 1(屋上) <15> … 基礎 300×300×H150 @1200 図-1311 外部部分詳細図 1(屋上) <17> … 基礎 300×300×H150 @1600 とで相違します。図-1311 外部部分詳細図 1(屋上) <15・17>を優先し、基礎 300×300×H150 @1200・1600 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1021 図-1021 外部仕上表 外部金物において、メンテナンスデッキの記載がありますが、図面上では見当たりません。必要な場合は、メンテナンスデッキ・手摺等の仕様・詳細・施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>メンテナンスデッキはバルコニーと読み替えます。</p>
<p>1805 図-1805 屋上植栽図 屋上緑化 7・9 において、植栽廻り RC 立上の仕上は 2-FUC 塗装(日本ペイント デュフロンⅡ スーパーフレッシュカラークリアー同等)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1127・1805 免震階 屋上 11 緑化システム 土留め材の仕様において、 図-1127 断面図 7 … RC 製立上 図-1805 屋上植栽図 <屋上緑化 11> … ジャコ とで相違します。図-1805 屋上植栽図 <屋上緑化 11>を優先し、ジャコと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1109 図-1109 PH 階平面図 外階段 2・3 において、手摺の仕様は以下と考えて宜しいでしょうか。 スチール 溶融亜鉛メッキ H=850+150 手摺: φ=38.1 親縦子:FB-9×32 @1125</p>	<p>手摺は不要です。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>ブラケット:FB-9×81 L=120 @1125</p> <p>1005 図-1005 特記仕様書 3 てすり及びタラップにおいて、屋外階段手摺のグレードは以下と考えて宜しいでしょうか。 メンテナンスバルコニー手摺 …… グレード 5(荷重:1960N/m、200kgf/m) 屋外階段手摺 …… グレード 6(荷重:2940N/m、300kgf/m)</p> <p>1103 図-1003 1 階平面図 凡例において、〈P○〉水抜きパイプφ30(塩ビ製 1 階)の記載がありますが、図面上では見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。 又、必要の場合、施工範囲及びか所数を御指示下さい。</p> <p>1004・1315<1～9> 屋根 5(WX1～28/WY1～4 通り) 下葺材において、 図-1004 特記仕様書 3 …… 硬質アスファルトルーフィング 図-1315 外部部分詳細図 5(木造屋根・コンクリート) <1～9> …… アスファルトルーフィング 940 とで相違します。図-1004 特記仕様書 3 を優先し、硬質アスファルトルーフィングと考えて宜しいでしょうか。 又、仕様は t=1.0 ゴムシートと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>【内部】</p> <p>1006 図-1006 特記仕様書 4 AC・熱源機械室・受水槽室 床の仕上において、合成樹脂塗床(ABC 商会 カラトップ DL 同等)の仕様は t=2.0 ST 工法と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>1022～1024 図-1022～1024 内部仕上表 床の仕上において、フローリングの仕様は複合フローリング t=15 塗装品と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>1023・1321 2 階 市民活動室 床の仕上において、 図-1023 内部仕上表 2・1105 2 階 平面図 …… コンクリート金罫 仕上 図-1321 内部部分詳細図 1<9> …… 防塵塗装 とで相違します。図-1023 内部仕上表 2 を優先し、コンクリート金罫 仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>メンテナンスバルコニー手摺、屋外階段手摺ともに、グレード 2(980N/m)とします。</p> <p>宜しいです。</p> <p>特記仕様書 3 のとおり、改質アスファルトルーフィング一般材とします。</p> <p>宜しいです。</p> <p>1007 図特記仕様書 5 の内装工事「フローリング張り」の仕様によります。</p> <p>市民活動室については、防塵塗装は別途工事となります。なお、内部仕上注記より「コンクリート直均し仕上げ(地下ピット、免震ピット除く)、コンクリート直均し(FA フロア)の表面処理は防塵塗装」です。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1007 図-1007 特記仕様書 5 天然木化粧複合フローリングにおいて、「接着工法の緩衝材:合成樹脂発泡シート」と記載されておりますが、施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>施工箇所はありません。</p>
<p>1024 図-1024 内部仕上表 3 5階 議長室 天井の仕上において、クロス張の記載がありますが、仕様は川島織物セルコン アークウルス同等と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1022～10241322<19> グラスウール吸音ボードの仕様は下記と考えて宜しいでしょうか。 天井:GW-B 厚(5階 全員協議室) ・・・ 32kg/m³ t=50 ガラスクロス巻き込み 額縁張 (マグ・イゾベル株式会社マグボード 厚手ガラスクロス白貼同等) 壁・天井:GW-B(1階 熱源機械室・2階 AC1・2等) ・・・ 32kg/m³ t=50 ガラスクロス巻き込み 額縁張 鋸止め:塩化ビニル化粧ワッシャー@300 程度</p>	<p>全員協議会室については宜しいです。熱源機械室、AC1,2 については厚 25mm とします。その他は宜しいです。</p>
<p>1007・1325<14> 階段 3 階段木製手摺:珞積層 φ=38 の仕上において、 図-1007 特記仕様書 5 ・・・ クリアッカー CL 図-1325 内部部分詳細図 5 (階段 3)<14> ・・・ ウレタン樹脂ワニス UC とで相違します。図-1325 内部部分詳細図 5 (階段 3)<14>を優先し、ウレタン樹脂ワニス UC と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1322<8> 図-1322 内部部分詳細図 2(壁・天井) <8 議場 壁仕上げ切替> 壁仕上:クロス～EP-G 取合部において、見切縁:塩ビを施すものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>クロス巻き込みにつき見切材は不要とします。</p>

質問事項	回答
<p>1327<8> 図-1327 内部部分詳細図 7 (カウンター・移動間仕切・段床)<8> 5 階 議場 鋼製床組「<4>議場・傍聴席 鋼製床組断面図」において、下記木下地組の仕様は以下と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>転し大引根太組 米栴 H=150 根太 40×40 @450・90×45 @900</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1311<10> 図-1311 外部部分詳細図 1(屋上)<10> ハ小屋の内部床仕上<10>において、ウレタン塗膜防水の記載がありますが、ウレタン塗膜防水 立上 H=100 を施すものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1325<3> 図-1325 内部部分詳細図 5 (階段)<3> 階段 1 の踏面(免震階部)において、コンクリート直均しは珪藻土金鏝 t=60 と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>コンクリート直均しとします。</p>
<p>特定天井 特定天井については、法令に基づく耐震化が求められています。天井の脱落防止対策について、具体的な仕様、工法等を御指示下さい。</p>	<p>特定天井はありません。</p>
<p>その他の天井 国土交通省告示第 771 に於いて、特定天井以外(そ</p>	<p>不燃木ルーバー天井部分とします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>の他の天井)の天井の安全性については、設計者の判断により安全を確保することとなっています。安全性が必要なその他の天井について施工する範囲がございましたらご指示下さい。</p> <p>又、天井の脱落防止対策について具体的な仕様、工法等を御指示下さい。</p>	<p>天井下地については、ブレースを適宜@1,800 程度に見込むなど、特記仕様書 3 の金属工事の設計用地震力及び特定天井と同様の性能を満たすものとします。</p>
<p>1024・1202 5階 全員協議会室 コンクリート部分の巾木の仕上において、 図-1024 内部仕上表 3 … EP-G 図-1202 室詳細図-2 … 木巾木 UC とで相違します。図-1202 室詳細図-2 を優先し、木巾木 UC と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1203・1321<21> 5階 議場 木製巾木の高さにおいて、 図-1203 室詳細図-3 … H=100 図-1321 内部部分詳細 1<21> … H=50 とで相違します。図-1321 内部部分詳細 1<21>を優先し、H=50 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>H=50 とします。</p>
<p>1145・1202 5階 全員協議会室 天井の高さにおいて、 図-1145 5階天井伏図 … CH=2300・2650・2800 図-1202 室詳細図-2 … CH=2400・2650・2800 とで相違します。図-1202 室詳細図-2 を優先し、CH=2400・2650・2800 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1126・1327 5階 議場 床の下に断熱材の有無において、 図-1126 断面図 6 … 有 図-1327 内部部分詳細図 7 <8> … 無 とで相違します。図-1327 内部部分詳細図 7 <8>を優先し、無と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>断熱材有り とします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1126 図-1126 断面図 6 5 階 男子休憩室において、下記部分の仕上(床・立上)を御指示下さい。</p> 	<p>コンクリート素地とします。</p>
<p>1023 図-1023 内部仕上表 2 2 階 ホールにおいて、天井:不燃木ルバー部分の天井高さは 2600 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1341・1342 図-1341・1342 間仕切壁リスト(1・2)において、下記間仕切の記載がありますが、施工範囲を御指示下さい。 合成間仕切<WG4>: 片面張 GB-F t=12.5+GB-R t=12.5(床～スラブまで) 耐火間仕切<WQ2>: 両面張 GB-F t=12.5+12.5(吉野石膏 S12 同等)</p>	<p>不要とします。</p>
<p>1108 図-1108 5 階平面図 5 階 全員協議会室～議員控室 1(X2/Y4～Y5 通り)において、間仕切の仕様は遮音・耐火間仕切<WQ5>:両面張 GB-R t=12.5+GB-R-H t=9.5(吉野石膏 ハイパーウォール Z・P 同等)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>WQ5 の上、GB-Rt9.5 にクロス巻き込みです。</p>

質 問 事 項	回 答
1325<1> 図-1325 内部部分詳細図 5 (階段)<1> 階段 4・5 において、コンクリート階段 揚裏・段裏の仕上は C 打放し(C)と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
1022・1325 階段 1 床・踏面の仕上(免震～1階部分)において、 図-1022 内部仕上表 1 …… C直均し(誘発目地) 図-1325 内部部分詳細図 5 (階段)<3> …… 防塵塗装 とで相違します。図-1325 内部部分詳細図 5<3>を優先し、防塵塗装と考えて宜しいでしょうか。	内部仕上注記より「コンクリート直均し仕上げ(地下ピット、免震ピット除く)、コンクリート直均し(FAフロア)の表面処理は防塵塗装」です。
1023・1105 図-1105 2階平面図 2階 AC2(WX26～WX27・WY1～WY4通り)において、仕上は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
1201 図-1201 室詳細図 1 3階 応接室・市長室において壁仕上異種取合部(木製パネル～EP-G取合部)にて壁見切縁:杉集成材 18×18 UCを施すものと考えて宜しいでしょうか。	見切材は不要です。
1325 図-1325 内部部分詳細図 (階段)<2 眺望スペース手摺> 下部において、「鋼製床組の側:仕上材」の記載がありますが、仕様は EP-Gと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
特記無き限り、鉄部の表面仕上は錆止め塗装の上 SOP 塗装と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
1008・1953 2階 執務室 避難器具(救助袋)の有無において、 図-1008 特記仕様書 6 …… 無 図-1953 2階防火区画図 …… 有 とで相違します。図-1953 2階防火区画図を優先し、有と考えて宜しいでしょうか。	特記仕様書を正とします。
1324<9> 図-1324 内部部分詳細図 4<9 流し台ユニット(流し台、吊戸棚、水切棚(給湯室))>キッチンパネルの仕様において、 <3>展開図 …… GB-S t=12.5+化粧 FK t=6.0	宜しいです。

質 問 事 項	回 答
<p>＜4＞断面詳細図 … GB-S t=12.5+12.5 WEP とで相違します。＜3＞展開図を優先し、GB-S t=12.5+化粧 FK t=6.0 と考えて宜しいでしょうか。</p>	
<p>1022・1324＜9＞ 図-1022 内部仕上表 1 1階 厨房コーナーにおいて、流し 台・水切棚・吊戸棚がありますが、詳細は図-1324 内部分詳細図 4＜9 流し台、吊戸棚、水切棚（給湯室）>と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>P-139・P-159 参考数量書において、下記項目が記載がありますが、 図面上では施工範囲が見当たりません。必要の場合、それぞれの施 工範囲を御指示下さい。 床 コンクリート表面強化材 ケイ酸塩系 <1184m²> 地流しライニング甲板 人造大理石 t=25 W=180 <1.20m></p>	<p>コンクリート表面強化材は、水性型アクリル樹脂系防塵床塗料 （FA フロア下スラブ、PS、DS、DPS）以外の場所の防塵塗装で す。 人造大理石はごみ置場地流しライニング甲板とします。</p>
<p>1323＜7＞ 図-1323 内部部分詳細図 3（ヒット・雑）＜7 屋内設備基礎＞に おいて、基礎の仕上は床と同仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>基礎上面は防塵塗装とします。その他タイプは基礎側面は床と同 仕上とします。電気室基礎の溝底、溝側面は防水モルタル塗りと し、溝外周部の立ち上がり側面は床と同仕上げとします。</p>
<p>1103 図-1103 1階平面図 1階 熱源機械室・受水槽室廻りにおい て、水抜きパイプ φ=50 の記載がありますが、仕様は塩ビ製と考 えて宜しいでしょうか。 又、排水目皿：ステンレス φ=50 を施すものと考えて宜しいでしょ うか。</p>	<p>宜しいです。排水目皿は不要です。</p>
<p>1004・1327＜1＞ 1階 廊下 4 総合案内カウンターの仕様において、 図-1004 特記仕様書 2 … スギ 図-1327 内部部分詳細図 7＜1＞ … ステンレス とで相違します。図-1327 内部部分詳細図 7＜1＞を優先し、ステン スと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1324＜4＞ 図-1324 内部部分詳細図 4（雑）＜4 和室 押入（外壁に接 していない場合）>において、合板（t=4.0、t=5.5、t=9.0）の仕様は全 て桧合板と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1323＜5＞ 図-1323 内部部分詳細 3（ヒット・雑）＜5 地流し>において、コ</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>コンクリートブロック t=150 の仕様は空洞ブロック 08 A 種 塗下と考えて宜しいでしょうか。</p>	
<p>1323<12> 図-1323 内部部分詳細 3(ヒット・雑)<12 放射パネル>において、床・天井支持プレートの記載がありますが、建築工事と考えて宜しいでしょうか。 又、床・天井支持プレートの仕様はスチール 錆止塗装と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>建築工事です。 錆止塗装のうえ SOP とします。</p>
<p>1103～1108・1321<12> 図-1103～1108 1～5 階平面図 凡例・図-1321 内部部分詳細図 1(床・幅木・壁)<12 内部 コンクリート直均し仕上げ(木柱部)>において、誘発目地の仕様は以下と考えて宜しいでしょうか。 カッター目地切:5×40 ソフカット シーリング:床充填剤樹脂モルタル 5×40 ABC 商会 AS 床シール同等</p>	<p>カッター目地切 5×10 とします。シーリングは不要です。</p>
<p>1105～1107 図-1105～1107 2～4 階平面図 執務室において、総合窓口が破線で図示されてありますが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。 又、建築工事の場合、仕様・詳細を御指示下さい。</p>	<p>別途工事です。</p>
<p>1022・1326 図-1022 内部仕上表 1 2 階 更衣室において、洗面化粧台がありますが、詳細は図-1326 内部分詳細図 6(3 階 洗面室 洗面カウンター)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>1326 図(8)の洗面カウンターになります。</p>
<p>1023・1106 3 階 洗面室 ラインングの有無において、 図-1023 内部仕上表 2 … 有 図-1106 3 階平面図 … 無 とで相違します。図-1106 3 階平面図を優先し、無と考えて宜しいでしょうか。 又、必要の場合、仕様・詳細を御指示下さい。</p>	<p>ライニング無しです。1326 図「3 階 洗面室 洗面カウンター」とします。</p>
<p>1008・1326<8> 1～5 階 男子・女子便所・洗面室 洗面カウンターの仕様において、</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-1008 特記仕様書 6 …… マシン樹脂化粧板 (芯材:集成材) 図-1326 内部部分詳細図 6 (便所)<8> …… マシンポ ストフォーム</p> <p>とで相違します。図-1326 内部部分詳細図 6 (便所)<8>を優先し、マシンポ ストフォームと考えて宜しいでしょうか。</p>	
<p>1108・1325<8> 図-1108 5階 廊下 8(X7/Y4)において、手摺の記載がありますが、詳細は図-1325 内部部分詳細図 5(階段)<8 階段 1・2 共通 段部詳細図(壁付手摺)>と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>1325 図(10)壁付け手摺とし、ビニル製ハンドレール 34φとします。</p>
<p>1331 図-1331 内部部分詳細図 11(EXP. J・EV、ESC)<Exp. EV・ESC 詳細> EXP. J 床において、モルタル金ゴテ防塵塗装の記載がありますが、防塵塗装の仕様はケイ酸塩系 コンクリート表面強化材 ABC 商会 シリケートハードナー JP 同等と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1004・1326<3> 図-1004 特記仕様書 2「10 石工事 2. 石材等」において、汚垂石(御影石 本磨 (黒) t=20)がありますが、仕様は外国産中級程度と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>2 等品とします。</p>
<p>1326<10> 図-1326 内部部分詳細図 6(便所)<10 パウダーカウンター(女子便所)>において、化粧鏡は各女子便所に 2 か所を施すものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1008・1108 5階 だれでもトイレ 多目的シートの有無において、 図-1008 特記仕様書 6 …… 無 図-1108 5階平面図 …… 有</p> <p>とで相違します。図-1108 5 階平面図を優先し、有と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>5 階だれでもトイレに多目的シートは無しです。</p>
<p>1008 図-1008 特記仕様書 6 43.トイレ内手すりにおいて、1階 男子便所・2 階 男子便所 1 の小便器用手摺の仕様・メーカー・品番を御指示下さい。</p>	<p>TOTO T114CU2 同等品とします。</p>
<p>特記無き限り、鉄部の焼付塗装の仕様はアクリル樹脂焼付エナメル塗装(B-AE)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1024 図-1024 内部仕上表 3 3 階 書庫 ブラインド受け欄において、ST-L の記載がありますが、L の意味は L 型と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>「ST」とします。</p>
<p>1328・1329 図-1328・1329 内部部分詳細図 8・9(EV1・2)において、点検扉:スチール 錆止塗装 t=1.6 300×H300 SOP 仕上を施すものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1501・1502 5 階 バックヤードサイン(14)のか所数において、 図-1501 サイン符号図 1 …… 20 か所 図-1502 サイン符号図 2 …… 21 か所 とで相違します。図-1502 サイン符号図 2 を優先し、21 か所と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>21 か所とします。</p>
<p>1022～1024・1141～1145 図-1022～1024 内部仕上表 1～3 下記、部屋において、ブラインド受け(ST)の記載がありますが、天井伏図では施工範囲が見当たりません。必要の場合、下記、部屋のブラインド受け(ST)の施工位置を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1～4 階 EV ホール 1 階 風除室 1～4 1 階 自販機コーナー 1 階 廊下 1～4 1 階 エントランスホール 1 階 前室 2 階 階段 3 2 階 授乳室 3 階 授乳室 	<p>EV ホール (2 階～4 階) のみ設置とします。</p>
<p>1102・1313<1> 雨水流出抑制水槽 U 字溝の有無において、 図-1102 地下ピット平面図 …… 無 図-1313 外部部分詳細図 3 (木造部、窓廻り) <1> …… 有 とで相違します。図-1102 地下ピット平面図を優先し、無と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1323<8> 図-1323 内部部分詳細図 3 (ピット・雑)<8 断熱範囲>免震ピットの天井スラブにおいて、ロックウール吹付の記載がありますが、仕様は半乾式 t=30 不燃と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1102・1121・1122 図-1102 地下ピット平面図・図-1121・1122 断面図 1・2 EV・ESCピットにおいて、水抜きパイプ φ=50 の記載がありますが、仕様は VP 管と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>SUS とします。</p>
<p>1104 図-1104 免震ピット平面図 X7/Y2 通りにおいて、WQ1(マシンハッチに替わる乾式壁)の記載がありますが、WQ1 は WA1 と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>WQ1 とします。1323 図「マシンハッチに代わる乾式壁」とします。</p>

質 問 事 項

回 答

1323・1123・1127 ESC 廻り 免震層 FL グラスウール充填について、図面にて下記のように図示が異なります。

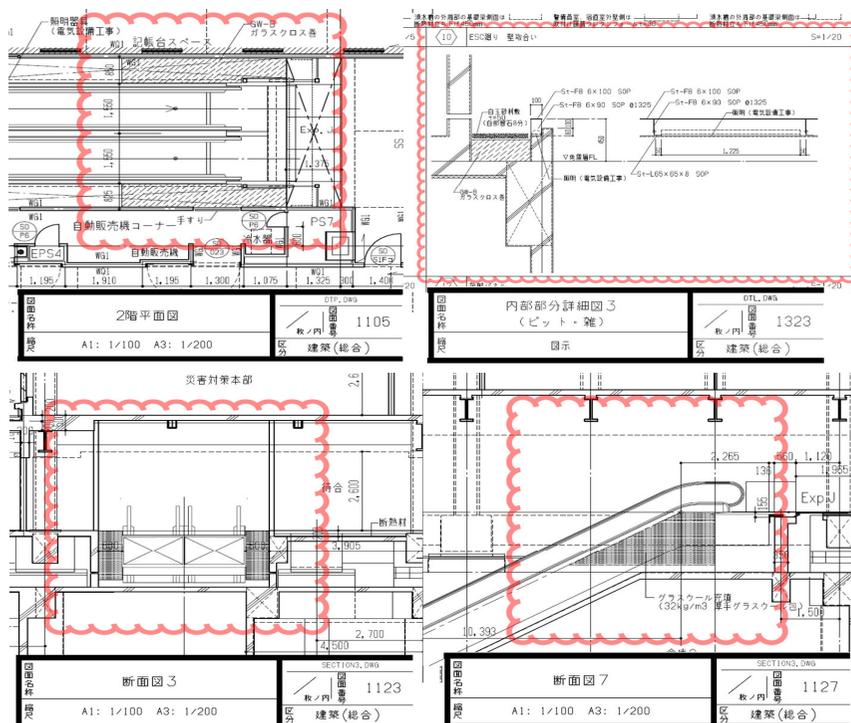
図-1323 内部部分詳細図 3 <10> ... W=800 t=350

図-1123・1127 断面図 3・7 ... W=800 t=0 ~ 1660
(ESC 斜部沿い)

図-1323 内部部分詳細図 3 <10>を優先し、グラスウール充填 W=800 t=350 と考えて宜しいでしょうか。

又、図-1123・1127 断面図 3・7 (グラスウール充填 W=800 t=0 ~ 1660 (ESC 斜部沿い)) が正の場合、グラスウール上部に敷く白砂利が下へ流されない対策を御指示下さい。

1323 図の t=350 の上に、断面図 3・7 の t=0~1660 の GW を設置します。断面図 3・7 の斜めの GW 部には白砂利は設置しないものとします。



質 問 事 項	回 答
次の項目において、仕様・寸法・メーカー・品番を御指示下さい。	
〈床〉	
1006 ビニル床シート・・・メーカー・品番	ビニル床シート(FSt2.0 無地)：汎用品
1022～1024・1327 鋼製床下地・・・メーカー・品番 (2階 5階 議場等・廊下7・8・眺望スペース)	鋼製床下地： 三洋工業東京システム サンアクセス 300T (3000N 部分) サンアクセス 500T (5000N 部分)
1006・1022 FAフロア(共通用)・・・メーカー・品番	FAフロア：
1006・1022 FAフロア(EPS用)・・・メーカー・品番	三洋工業東京システム スリーベース 512 (H150 迄)
1006・1023 FAフロア(電算室)・・・メーカー・品番	スリーベース 512 (H150 超)
〈雑〉	
1325<5・8> 階段手摺(半硬質樹脂 φ=34)・・・メーカー・品番 (階段1)	ワイエム工業 YMO-34 (壁付：YMO-34I) 同等品
1325<14・15> 階段手摺(木手摺：珞積層 φ=38)・・・メーカー・品番 (階段3)	図面のとおりとします。。
1326<6> シャワーユニット枠 樹脂製・・・寸法・メーカー・品番 (2階 脱衣室)	フクビ化学工業 縦枠：UH115H(合板付)L=2100 同等品 横枠：UH113W(合板付)L=800 同等品
1324<9> 流し台ユニット(流し台・吊戸棚・水切棚)・・・メーカー・品番 (2～5階 給湯室)	流し台：LIXIL GKW-S-120MYTRBL 同等品とします。 吊戸棚：LIXIL GKW-AM-120ZBL 同等品とします。 水切棚：LIXIL NSR-60-1 同等品とします。
1321<15> グレーチング(溶融亜鉛メッキ 32×5×8 ノンスリップ)・・・メーカー・品番 (5階 AC内)	汎用品とします。
1007・1326<1> トイレブース(メラミン樹脂系化粧板 巾木タイプ)・・・メーカー・品番 (1～5階 男子・女子便所)	小松ウォール TB-TP 同等品とします。
1008・1322<15> ヒョクチャレール(アルミニウム製押出型材(着色))・・・メーカー・品番	タキヤ A-1 特注色 M/A フリーフック同等品とします。

質 問 事 項	回 答
1324<11> カーテンレール(アルミニウム合金押出型材 アルマイト ランナー:ポリエチレン製 8か所/m) …… メーカー・品番	TOSO ニューリブ アルミホワイト同等品とします。
2004 表示板(免震建物表示) …… 仕様・寸法 (免震ビット)	450mm×450mm、アルミ複合版 t3.0 シート張りとします。
1005 マンホール蓋(ステンレス目地 φ=600 簡易密閉形) …… メーカー・品番 (1階 熱源機械室・受水槽室等)	福西鋳物 SF-60AK-B 同等品とします。
1005 マンホール蓋(ステンレス目地 φ=600 密閉形) …… メーカー・品番 (1階 熱源機械室)	福西鋳物 SF-60AK-B 同等品とします。
1005 化粧マンホール蓋(ステンレス目地 φ=600 簡易密閉形) …… メーカー・品番 (1階 男子・女子便所・喫煙室等)	福西鋳物 SF-60HCTB 同等品とします。
1005 化粧マンホール蓋(ステンレス目地 φ=600 密閉形) …… メーカー・品番 (1階 女子便所)	福西鋳物 SF-60HCTB 同等品とします。
1323 免震ダンパー点検口 …… メーカー・品番 (免震ビット)	図面のとおりとします。
<p>【建具】 次の項目において、仕様・サイズは以下と考えて宜しいでしょうか。 建具枠廻りシーリング …… 変成シリコン系 20×15+20×15 (MS-2) 建具下水切シーリング …… 変成シリコン系 15×10 (MS-2) ガラス廻りシーリング(外部) …… シリコン系 8×8 (SR-1) ガラス廻りシーリング(内部) …… シリコン系 6×6 (SR-1) ガラス廻りシーリング …… シリコン系 10×10 (SR-1) (ACW・TP・LOW-E・複層ガラス用)</p>	宜しいです。
1006 鍵箱は何個用かを御指示下さい。	鍵の数は100個程度を想定しています。

質 問 事 項	回 答
<p>1327・1413 5階 議会事務局 SSW51 のガラスにおいて、 図-1327<3-1> 内部部分詳細図 7(カウンター・移動間仕切・段床) …… 嵌殺窓:FL8、引違窓:FL5 図-1413 建具表 2 …… 全て:FL6 とで相違します。1413 建具表 2 を優先し、全て:FL6 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>嵌殺窓:FL8、引違窓:FL5 とします。</p>
<p>1327・1413 2階 金融機関 SSW21 のガラスにおいて、 図-1327<3-2> 内部部分詳細図 7(カウンター・移動間仕切・段床) …… FL8 図-1413 建具表 2 …… FL6 とで相違します。1413 建具表 2 を優先し、FL6 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>FL8 とします。</p>
<p>1412～1414・1951～1957 建具の防火性能において、図-1412～1414 建具表 1～3 と図-1951～1957 1階～PH階防火区画図の記載が異なります。図-1951～1957 1階～PH階防火区画図を優先と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1414・1953 2階 屋上 11(X6～7/Y2～3 通り) AW28 防火性能の有無において、 図-1414 建具表 3 …… 有(防火) 図-1953 2階防火区画図 …… 無 とで相違します。1953 2階防火区画図を優先し、無と考えて宜しいでしょうか。 又、ガラスの仕様において、PWG6.8+A+FL5 は FL6+A+FL5 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>有(防火) とします。ガラスは PWG6.8+A+FL5 のままとします。</p>
<p>1005 図-1005 特記仕様書 3 16 建具工事 ⑨ステンレス製建具において、鋼板の仕様が複数記載されておりますが、今回の工事では、屋外・屋内共全て SUS304 と考えて宜しいでしょうか。 又、異なる場合は、鋼板仕様別の該当する建具符号を御指示下さ</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
い。	
<p>1005 図-1005 特記仕様書 3 16 建具工事 ④アルミニウム製建具において、性能は以下と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>耐風圧性 → S-5 気密性 → A-3 水密性 → W-4</p>	<p>特記仕様書より B 種のため、宜しいです。</p>
<p>1412 図-1412 建具表 1 SDS13 のガリ(B)において、仕様は SDPC9 と同仕様と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1412 図-1412 建具表 1 SDP12 の金物において、丁番・ドアローザー(スッパ-付)を施すものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1412 図-1412 建具表 1 SDMP1・2 の沓摺において、形状は B2 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1412 図-1412 建具表 1 SDG14 において、ガリの寸法を御指示下さい。</p>	<p>ガリなしとします。</p>
<p>1413 LD032 の形状において、 図-1413 建具表 2 (開閉方式欄) … 片引戸 図-1413 建具表 2 (姿図) … 2 枚引ハガー戸 とで相違します。図-1413 建具表 2 (姿図)を優先し、2 枚引ハガー戸と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1413 SSW17 の形状において、 図-1413 建具表 2 (開閉方式欄) … 引違窓 図-1413 建具表 2 (姿図) … 嵌殺窓 とで相違します。図-1413 建具表 2 (開閉方式欄)を優先し、引違窓と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1413 SSW51 の形状において、 図-1413 建具表 2 (開閉方式欄) … 片引窓</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-1413 建具表 2 (姿図) … 嵌殺窓+引違窓 とで相違します。図-1413 建具表 2 (姿図)を優先し、嵌殺窓+引違窓と考えるて宜しいでしょうか。</p>	
<p>1414 図-1414 建具表 3 AW22 のガラスにおいて、PWG6.8+A+FL5 の記載がありますが、防火設備ではない為、FL6+A+FL5 と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>防火設備とし、ガラスは PWG6.8+A+FL5 のままとします。</p>
<p>1414 図-1414 建具表 3 AWK9 について、形状は欄間嵌殺窓付片開框戸の為、下記金物を施すものと考えて宜しいでしょうか。 レバーハンドル、シリンダー錠/空錠 シリンダー箱錠、丁番 ドアクローザー(ストップ付) 又、アルミ水切・排煙パネラーは不要と考えるて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1105 図-1105 2階平面図 (WX3~WX27/WY1~WY4 通り)において、下記の建具は別途工事と考えるて宜しいでしょうか。 コミュニティ FM 局スペース … SW21 市民活動室 … SW22、SDS11、SDG21 AC2 … SDAC</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1112・1414 AW28 の姿図において、図-1112 西・北立面図 <2 北側立面図>と 1414 建具表 3 の記載が異なります。図-1414 建具表 3 を優先と考えるて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1106~1108・1125・1414 3~5 階 バルコニー(X6~X7/Y3 通り) AW-K11 の H 寸法において、 図-1125 断面図 5 … H=2480(3・4 階)、H=2430(5 階) 図-1414 建具表 3 … H=2425 とで相違します。図-1414 建具表 3 を優先し、H=2425 と考えるて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1105~1108・1122・1414 2~5 階 バルコニー(X2~X3/Y3 通り) AW-K1 の H 寸法において、 図-1125 断面図 5 … H=2480</p>	<p>宜しいです。</p>

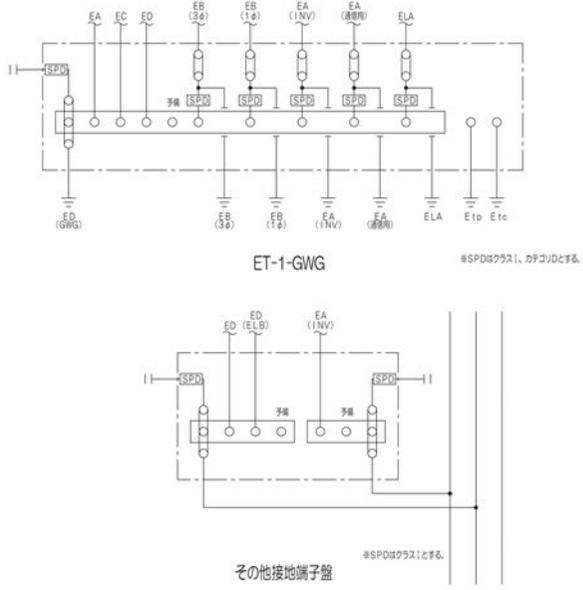
質 問 事 項	回 答
<p>図-1414 建具表 3 … H=2425 とで相違します。図-1414 建具表 3 を優先し、H=2425 と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>1105・1108・1123・1124・1127・1414 2 階 屋上 10(X3/Y2～Y3 通り)・屋上 11(X6～X7/Y2～Y3 通り) AW-26・28、5 階 屋上 7(X4～X5/Y3 通り) AW51・52 の H 寸法において、 図-1123・1124・1127 断面図 … H=3380 図-1414 建具表 3 … H=3325 とで相違します。図-1414 建具表 3 を優先し、H=3325 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1110・1125 図-1110 屋根伏図・図-1125 断面図 5 屋上 3 において、ハ小屋(X8～Y3～Y4 通り 2 か所)の点検口の H 寸法が H=300 と記載されておりますが、SD-GP3(600×H450)と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1327・1413 2 階 金融機関～EV ホール(X3/Y3～Y4 通り) SSW-21 の形状において、 図-1327 内部部分詳細図 7 受付カウンター<3-2> … FIX 窓 図-1413 建具表 2 … 片引戸 とで相違します。図-1327 内部部分詳細図 7 受付カウンター<3-2>を優先し、FIX 窓と考えて宜しいでしょうか。 又、錠(サ/空、引違戸用錠)は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1324・1412 1 階 宿直室(X3～X4/Y4～Y5 通り) WD-ふの H 寸法において、 図-1324 内部部分詳細図 4 和室 押入<4> … H=2250 図-1412 建具表 1 … H=2100 とで相違します。図-1412 建具表 1 を優先し、H=2100 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>1415 図-1415 建具詳細図 アルミガラリ 外壁 RC 打放し仕上・打放し塗装仕上<F-014>において、断熱材：硬質ウレタンフォーム吹付 t=35 の記載が</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>ありますが、仕様は A 種 1 難燃 3 級程度と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>【外構】 次の項目において、仕様は以下と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>土間コンクリート FC=21N/mm² S18 普通コンクリート FC=24N/mm² S18 透水性コンクリート FC=21N/mm² S18 捨コンクリート FC=18N/mm² S18</p>	<p>土間コンクリート FC=21N/mm² S15 普通コンクリート FC=21N/mm² S15 捨コンクリート FC=18N/mm² S15 透水性コンクリート舗装（ポーラスコンクリート舗装）は N E T I S 登録済みの工法、又は同等とし、技術資料を提出して監理者の承認を受けるものと致します。 曲げ強度 2.5N/mm² 以上 透水係数 10-1 c m/sec とお考え下さい。路床設計 C B R 3 を確保するものとします。</p>
<p>1808 図-1808 外構詳細図 3 <3 防火水槽 40t> 防火水槽 40t において、配筋仕様は D13 @200 ダブルと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>プレキャストコンクリート製既製品とお考え下さい。</p>
<p>1021 図-1021 外部仕上表 外構・その他において、既設石碑 場内仮置き後設置の記載がありますが、図面上では見当たりません。仕様・施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>図-1802 外構平面詳細図 1 敷地南西角部に設置致します。 解体工事における石碑：W1600×H1450×D600 を移設するものとします。</p>
<p>1808<6> 図-1808 外構詳細図 3 <6 外構自立壁> 外構自立壁において、側溝 塗膜防水の記載がありますが、塗膜防水の仕様及びメーカー品番を御指示下さい。</p>	<p>塗膜防水 X2 を見込んでください。</p>
<p>1807<13> 図-1807 外構詳細図 2 <13 塩ビ柵>において、塩ビ柵の深さを御指示下さい。</p>	<p>図 1807-15 柵リストM42～M44 を参照してください。</p>
<p>1807<5> 図-1807 外構詳細図 2 <5 浸透トレンチ>において、浸透トレンチがありますが、図面上では見当たりません。施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>図 1802 左上駐輪場車路下部ボアホール上部に設置します。</p>
<p>1807 図-1807 外構詳細図 2 において、側溝グレーチング蓋・柵蓋のメーカー品番を御指示下さい。</p>	<p>第一機材(株) 側溝 横断グレーチング蓋 GHSN5-44-30 ボルト受枠共 グレーチング蓋 GNSN3-25-30 受枠共 柵蓋 横断グレーチング蓋 GMSN5-44-45 四方枠共</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1312<8・9> 図-1312 外部部分詳細図 2(床・壁)<8・9 排水側溝・排水柵>において、排水側溝・排水柵の化粧蓋のメーカー・品番を御指示下さい。</p> <p>1806<17> 図-1806 外構詳細図 1<17 旗竿>において、旗竿のメーカー・品番を御指示下さい。</p> <p>1007・1806<16> ホラートの寸法において、 図-1007 特記仕様書 5 …… φ114 H=700 図-1806 外構詳細図 1<16> …… φ76.3 H=690 とで相違します。図-1007 特記仕様書 5 を優先し、φ114 H=700 と考えて宜しいでしょうか。 又、ホラートのメーカー・品番を御支持下さい。</p> <p>参考数量書 屋外施設において、下記項目がありますが、図面上では施工範囲が見当たりません。必要の場合、それぞれの詳細・施工範囲を御指示下さい。</p> <p>187 放流管 VP 管 φ=75 <3.7m> 187 放流管既存柵接続 φ=75 <1 か所> 191 トラフィックペイント W=150 <12.3m> 191 既設柵補強 補強コンクリート蓋 500×500 T-25 <2 か所></p> <p>【解体】 6002 解体特記仕様書-1 の 3 解体施工の④地下埋設物・埋設配管において、埋設配管の解体を行うとありますが、埋設配管撤去図、内訳数量記載共にありません。該当資料の発行をお願いします。</p> <p>6002 解体特記仕様書-1 の 3 解体施工の⑤設備機器等の解体事前処理（油類タンク）において、燃料配管、燃料槽、等を必要に応じて残油を抜き取りとありますが、配管数量、燃料槽の大きさ、残油量の記載がありませんので、該当資料の発行または数量をご</p>	<p>グレーング蓋 GMSN3-25-45 四方枠共 同等以上とします。</p> <p>第一機材(株) 排水側溝 スリット側溝 LPSL10-2H7 排水柵 スリット側溝柵 LPSTM10-2H7 同等以上とします。</p> <p>サンポール FHH-5U 同等品以上と致します。</p> <p>図 1806 外構詳細図 1<16> φ76.3 H=690 を正とします。 サンポール LA-8KS 同等品以上とします。</p> <p>図 1807<12> 施工範囲 越流柵接続部を参照してください。 図 1807<12> 施工範囲 越流柵接続部を参照してください。 図 1806<10> を参照してください。 図 1901 を参照してください。出入口①②③の計 3 か所となります。</p> <p>地下埋設物・埋設配管については適宜見込んでください。</p> <p>残油の有無を確認していただき、抜き取る必要が生じた場合、費用は別途精算とします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>指示願います。もしくは抜き取り費用は別途精算として宜しいでしょうか。</p>	
<p>6002 解体特記仕様書-1 の 3 解体施工の⑤設備機器等の解体事前処理（油類タンク）において、燃料槽、燃料小出槽の洗浄、中和処理を行うとありますが、槽容量の記載がありませんので、該当資料の発行または数量をご指示願います。もしくは処理費用は別途精算として宜しいでしょうか。</p>	<p>中和処理については適宜見込んでください。</p>
<p>6002 解体特記仕様書-1 の 3 解体施工の⑤設備機器等の解体事前処理（冷媒）の冷媒のポンプダウンに○印がありませんが、工事対象外と考えて宜しいでしょうか。また、フロンの回収、破壊についても工事対象外として宜しいでしょうか。</p>	<p>ポンプダウンは本工事とします。また、フロンの回収、破壊についても本工事とします。</p>
<p>6002 上記のフロン回収、破壊を行うのであれば、冷媒ガス充填量をご指示願います。</p>	<p>適宜見込んでください。</p>
<p>6002 解体特記仕様書-1 の 3 解体施工の⑥屋外設備等において、外灯撤去を行うとありますが、解体範囲図に外灯の記載がありません。該当資料の発行をお願いします。</p>	<p>敷地内に外灯はないものとします。</p>
<p>6002 解体特記仕様書-1 の 5 特別管理産業廃棄物の処理の④PCBを含む機器類・⑤PCB 含有シールは撤去後、受注者側では移動できないため、現地引渡しとすることで宜しいでしょうか。また、その保管場所は敷地内に別途保管と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>6002 ダイオキシン含有調査の結果、特別管理産業廃棄物として処理が必要な場合の処理費は別途精算として宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>6003 解体特記仕様書-2 の 9 移設・残置対象物の①移設対象物に監督員の指示に基づき移設とありますが、敷地内に集積までとし、場外移設に関しては別途として宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。ただし、LED 照明、GHP、パッケージ室内機は、総合福祉センター敷地まで移設するものとします。</p>
<p>6004・6021 外部仕上表の外構工作物について、オイルタンク、浄化槽、水槽の大きさ、構造等について該当資料の発行をお願いします。</p>	<p>適宜見込んでください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>内容物については処理及び廃止届等については、現状どのようになっていますでしょうか。</p>	
<p>6041 撤去品のキュービカル機器参考図が記載されていますが、ケーブル類は撤去図面、内訳数量表に記載がありません。工事対象外として宜しいでしょうか。</p>	<p>ケーブル類の撤去も適宜見込んでください。</p>
<p>6043 撤去設備機器リストの北庁舎に都市ガスメーターがありますが、内訳数量表に記載がありません。ガス配管のガス抜き、配管メータ撤去共に工事対象外として宜しいでしょうか。</p>	<p>本工事とします。</p>
<p>1901 『現場事務所等想定敷地』とありますが、設計監理及び施工者の現場管理事務所の設置場所として、工事期間中無償にて借用できるものと考えて宜しいでしょうか？</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>【電気設備工事】</p> <p>3202 接地端子盤の仕様が不明です。仕様を御指示願います。</p>	<p>下図のとおりとします。</p>  <p>ET-1-GWG #SPDはワズ1.0F30JDCとする。</p> <p>その他接地端子盤 #SPDはワズ1.0F30JDCとする。</p>
<p>3401 受変電設備仕様書の 5. その他仕様の(21)静止電源設備は受変設備組込みとする。とありますが、仕様が不明です。仕様を御指示願います。</p>	<p>単線結線図を参照の上、監視・操作・制御用を 10 分間見込んでください。</p>
<p>3119 コンセント設備図、凡例に IV 電線の記載がありますがケーブルラック経由で分電盤から電源の供給を受ける為、IV 電線ではなくケーブルで計上しても宜しいでしょうか。</p>	<p>分電盤から第 1 ボックスまではケーブルとし、第 1 ボックス以降を IV 電線として計上してください。</p>
<p>【昇降機設備】</p> <p>1330 エスカレーターの外装工事はエスカレーター工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>【機械】</p> <p>4004 配管材料に補給水系統の配管材質が、記載されていません。SGP-PD として、宜しいでしょうか。</p>	<p>加湿給水管と同じ材質 (SGP-VA) としてください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>4004・4306 GHP 室外機からのドレン配管材質が、記載されていません。HTVP として、宜しいでしょうか。</p>	<p>SGP（白）にて見込んでおります。</p>
<p>4004 特記仕様書(2)の換気設備に一般換気の保温が記載されていません。給気用ダクトは全て、排気用 EA ダクトは外壁より 1m の部分を保温とし、その他は保温無しとして宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4004 特記仕様書(2)の円形ダクトにフレキシブルダクト（◎保温付 ◎保温無）が記載されていますが、使用範囲が記載されていません。制気口から 1m として、宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4004 配管材料を以下として宜しいでしょうか。 上水配管 SUS 中水配管 SUS 屋外給水（土中） SUS 井水移送 SUS ろ過機廻り配管（雨水・ろ過・逆洗） SUS</p>	<p>以下のとおりとします。 上水配管 SUS 中水配管 SUS 屋外給水（土中） HIVP 井水移送 HIVP（地中熱利用設備(本工事)） ろ過機廻り配管（雨水・ろ過・逆洗） SUS</p>
<p>4004 水中ポンプシステムの配管材料を以下として宜しいでしょうか。 PR-1 雨水移送ポンプ、PU-4 井水移送ポンプ系統：SUS PDW-1, PDW-2, PDW-3, PDU-1～4, PDR-1 系統：排水ノンタルホキ塗装鋼管</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4004・4202～4205 特記仕様書(2)に※浴室（シャワー室、脱衣室を含む）の排気ダクト材質はが硬質塩化ビニル管（VU）が記載されていますが、平面図の注】4）浴室（シャワー室、脱衣室含む）の排気ダクトは SUS 製が記載されています。平面図の SUS 製として宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4006, 4104～4106, 4301～4306 特記仕様書(4)_1 工事範囲にて、空気調和設備備考欄に(EHP・GHP)・冷媒配管は別途と有りますが、空調配管系統図及び各階平面図注記に AHP, GHP 並びに冷媒配管工事は、省エネルギー設備工事(別途)と有り空調機器表(4)(5)(6)には GHP・EHP 並びに冷媒配管工事は省エネルギー工事</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(別途)と有ります。AHP-1・WHP-1・GHP・EHP 設備は、機器本体及び機器附帯工事及び冷媒配管工事共、別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	
<p>4006、4307、4602 特記仕様書(4)_1 工事範囲にて、地中熱設備工事範囲に別途の適応○印が有りますが、地中熱利用設備の機器表・配管系統図 4602 で別途対象は、WHP-1, PCD-G-1, EXT-1, PWD-3 の機器本体及び附帯工事設備(破線表示範囲)とし、実線表示のPCD-W-1, WF-1 の機器及び実線表示配管部分は、本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4006、4102 空調機器表(2)に記載されている括弧表示の PCD-W-1 の備考欄に地中熱利用設備工事と有りますが、WF-1 と共に見積り対象範囲本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>地中熱利用設備として、PCD-W-1, WF-1 とともに見積範囲本工事としてください。</p>
<p>4006、4102 空調機器表(2)に記載されている括弧表示の PCD-G-1, TE-CH-CDG, HEX-1, HEX-2 の備考欄に地中熱利用設備工事の記載が有りますが、全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>地中熱利用設備として、PCD-G-1, TE-CH-CDG は別途工事としてください。HEX-1, HEX-2 は本工事としてください。</p>
<p>4101 空調機器表(1)の AHP-1, WHP-1 の備考欄に、別途省エネルギー設備工事及び別途再生可能エネルギー設備工事、制御盤：地中熱利用設備工事と記載が有ります。本体及び機器附帯工事全て別途と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4102・4307 機器表に WTR-CH-2 が、記載されていますが詳細図(4307)に記載されていません。附属ホースの範囲内に機器を設置するとして、宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4103・4304 HUM-1 の台数が、機器表と平面図で違っています。機器表 2F 情報コーナー×1 台 平面図 2F 情報コーナー×2 台となっています。平面図を正として宜しいでしょうか。</p>	<p>機器表を正としてください。</p>
<p>4106・4306 AHEX-5F-5-GIJ-0A の台数が、機器表と平面図で違っています。機器表 ×3 台 平面図 ×2 台となっています。平面図を正として宜しいでしょうか。</p>	<p>機器表を正としてください。</p>

質 問 事 項	回 答
4108・4205 空調機器表(8)に5F廊下1FS-COR1-5F1台が記載されていますが、平面図ではFS-COR1-5Fの記号の記載のみで、ファンが図上に記載されていません。書庫に設置として宜しいでしょうか。	宜しいです。
4202・4109 1Fダクト平面図(4202)の倉庫3にAFU-SOU3-1Fが記載されていますが、機器表(4109)にフィルターユニットが記載されていません。不要として宜しいでしょうか。もし平面図を正とする場合には形式と仕様をご指示ください。	不要とします。
4301～4307 冷温水配管に伸縮継手の記載が有りません。不要として、宜しいでしょうか。	最長25mなので、不要とします。
4303～4306 室内機及び、加湿器の給水管接続部にフレキシブルジョイントが、設置されていません。設置する事で、宜しいでしょうか。	フレキシブルジョイントは不要とします。
4111・4204 制気口リスト(2)に4F選挙管理委員会事務局の吸込口GVS-400×400×1個BOX-600×600×400が記載されていますが、平面図では吸込口2個となっています。平面図を正としてGVS-300×300×2個BOX-500×500×300を考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
4111・4204 制気口リスト(2)に4F会議室兼職員食事室の吹出口VHS-300×300×6個BOX-500×500×300が記載されていますが、平面図では吹出口3個となっています。平面図を正としてVHS-400×400×3個BOX-600×600×400を考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
4111・4204 制気口リスト(2)に4F男子便所2の吸込口GVS-200×200×3個が記載されていますが、平面図では吸込口4個となっています。平面図を正として宜しいでしょうか。	宜しいです。
4301・4306 AHP系統の冷温水管に自動エア抜き弁が、設置され	宜しいです。

質 問 事 項	回 答
<p>ていません。設置する事で、宜しいでしょうか。</p>	
<p>4307 機器番号 HA-1、-2 が記載されていますが機器表に有りません。ヘッダー長さ及び材質をご指示ください。</p>	<p>SGP100 φ × 1.2m、SGP100 φ × 3m として本工事に見込んでください。</p>
<p>4410 放射パネル廻り制御図と床冷暖房制御図に、3 方弁装置が記載されていますが、空調配管図に記載が有りません。設置する事で宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4404 3 方弁装置が記載されていますが、空調配管図では 2 方弁装置のみとなっています。設置する事で宜しいでしょうか。自動制御と空調配管で 2、3 方弁装置の個数に差異のある場合、自動制御を正として宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>4404・4606 地中熱利用設備廻りの自動設備工事は、全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>地中熱利用設備廻りの自動設備工事はすべて地中熱利用設備に含めます。</p>
<p>5101・5201 機器表 FPU-1 屋内消火栓ポンプユニット付属品のフート弁が (50 φ) と記載されていますが、図面では配管口径が 65A となっています。図面を正としてフート弁サイズを 65A と読替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>【見積要項書、現地他】 外構工事(別途)の施工時期が本工事工期内の場合、当社提案工程として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。なお、外構工事(別途)の他、施工時期が本工事工期内の別途工事については、本工事の受注者が主体となって工程を調整してください。</p>
<p>図-6022 建築(総合)仮設計画図は指定仮設でなく増減対象外と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>家屋調査範囲はお決まりでしょうか。近隣打合せの資料がありましたらお示しください。</p>	<p>家屋の事前調査については、別途実施済みです。</p>
<p>【構造】 参考数量書の土工 建設発生土運搬に区間有り 25km 以下とありま</p>	<p>第 3 種建設発生土については、(株)建設資材広域利用センターのさ</p>

質 問 事 項	回 答
<p>すが、指定場所等御座いましたらご指示下さい。</p>	<p>いたま市秋ヶ瀬ヤードへの搬出を予定しています。 その他の建設発生土については、処分地の指定はありません。</p>
<p>図-2024、2034 基礎スラブ断面表で、ES1 は土間コンクリートになりますがコンクリート強度は基礎階に準ずると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>Fc30 とします。</p>
<p>【外部】 図-1021 外部仕上表で、屋上緑化の屋上 7 に一部コンクリート ショットブラストとありますが、明確な範囲が不明です。御指示下さい。</p>	<p>屋上緑化を除く範囲（5階外壁側）とします。</p>
<p>図-1021、1311 外部仕上表 パラペット・笠木で、笠木(屋上 10.11):ア ル笠木 フッ素樹脂焼付塗装とありますが、外部部分詳細図 1(屋上) の詳細 11 にある水切:AL 既製品の事と考えて宜しいでしょうか。 異なる場合は、設置場所及び形状詳細を併せて御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1104、1315 外部部分詳細図 5(木造屋根)で、軒樋の有り無し で詳細-1 と 7 があり、免震ピット平面図の屋根 4~6 に引出し線で 軒どいとありますが、明確な軒樋設置範囲が不明です。御指示下 さい。</p>	<p>1104 図中、一点鎖線にて×としている部分は軒樋なしとします。</p>
<p>図-1104、1111 上記軒樋よりの堅樋の記載がありません。必要な 場合は下記の詳細を御指示下さい。 ・ 堅樋の位置 ・ 堅樋の管種及び管径</p>	<p>堅樋は不要です。</p>
<p>図-1109、1312 PH 階平面図で、外階段 2 及び 3 に手摺の様な記載 がありますが、外部部分詳細図 2(床、壁)の詳細 15:屋上鉄骨小階 段には手摺の指示がありません。必要な場合は、仕様詳細を御指 示下さい。</p>	<p>手摺は不要です。</p>
<p>図-1103 1 階平面図で、ピロティ駐車場の X8-Y4 通り柱横にイベント 盤:300×800×H300 とありますが、仕上詳細が不明です。コンクリート 金鍍仕上程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-1805 屋上詳細図で屋上緑化周囲の立上りが建築躯体とありますが、詳細が不明です。下記の詳細を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 壁厚 ・ 配筋 ・ 仕上 ・ 水抜き穴の間隔及び管径 	<p>壁厚 180、配筋 D-10@150 ダブル、C 化粧打放し、水抜き穴 SUS 50φ@3,200 とします。</p>
<p>図-1005、1021 特記仕様書 3 14. 金属工事で、手摺及びタラップに溶融亜鉛メッキ C 種(メンテナンス手摺) SOP とありますが、外部仕上表より外部手摺は全て溶融亜鉛メッキのままとし SOP 塗装は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>外部手摺について宜しいです。</p>
<p>図-1109、1128 PH 階の EV ホール部 (X2~3・Y3~4 間) で、屋上出入口部が外部となりますが、各仕上が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 床 コンクリート金鏝 + ウレタン塗膜防水 ・ 天井 テックスラフ素地 ・ 鉄骨柱、梁 耐火被覆材 	<p>宜しいです。 ただし、天井は耐水 GB t=12.5 ケイカル板 t=8 SOP とします。</p>
<p>図-1128、1313 断面図 8 の 2 断面図で、ピロティ 1 鉄骨梁が溶融亜鉛メッキとありますが、外部部分詳細図 3 (木造部、窓廻り) の低層木造部断面詳細では、耐火材左官仕上げの上複層塗材仕上げと相違しています。詳細図を正とし、耐火材左官仕上げの上複層塗材仕上げと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1805 屋上植栽図で、屋上 10 部に植栽プランターとありますが、既製品のプランターを使用すると考えて宜しいでしょうか。参考のメーカー及び品番がありましたら、併せて御指示下さい。</p>	<p>1805 図 屋上緑化 10 詳細図によります。 規格は D 500×W 500×L 2000 ×5 組 = L 10000 協和ハーモテック (株) ディアプランター同等とします。 植栽基盤仕様は 特記仕様書 1008 23 屋上緑化 システムによります。</p>
<p>図-1126、1141 天井伏図で、※梁型は特記なき限り、RC 梁はコンクリート打放しとありますが、断面図 6 では 1 階ピロティの梁型は C 化粧打放し+2FUC とあります。断面図を正とし、1 階ピロティの梁型は C 化粧打放し+2FUC と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-1126、1141 上記質疑を正とする場合、免震基礎の外部露出部も同様に C 化粧打放し+2FUC と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1312 外部部分詳細図 2(床、壁)の⑬ALC 外壁^{パネル} 各工法共通開口補強で、採用設計風圧力の下段は 1.15 倍した数量とありますが、3 階及び 4 階の下段数量が 1.15 倍されていません。1.15 倍した数量に読替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。1.5 倍した数値に読み替えてください。</p>
<p>図-1312、2029 外部部分詳細図 2(床、壁)の⑰耐震スリットに※垂直スリットのみ設置とありますが、軸組図-1 では水平部にも耐震スリットの記載があります。水平部にも同様に見込むと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>【内部】 図-1022、1105、1122、1321 各室の仕上表巾木に C 化粧打放しとありますが下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ・ 外壁側に RC 腰壁 C 化粧打放しを示す。 ・ PS 等の LGS 足元 RC 立上に面する部分は、室の仕上巾木+塩ビ廻り縁とする。</p>	<p>内部仕上注記の通り、床仕上がコンクリート直均し仕上げに面する巾木は C 化粧打放しです。詳細図は 1321 図(20)です。また、外壁側 RC 腰壁 C 化粧打放しの巾木も C 化粧打放しとします。</p>
<p>図-1321、1341 間仕切壁リスト 1 の-立 1(コンクリート立上り)にシル目地とありますが、コンクリート巾木部は塩ビ廻り縁(部分詳細図/20)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1105、1341、1342 2 階男子便所 1~男子更衣室の壁に符号 WG2*gw とありますが WQ1 の LGS スタッドにボルト張りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1109、1128、1325/17 PH 階 EV ホール~外部の階段は内部部分詳細図 5 の鉄骨階段が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。内部部分詳細図 5 (17) によります。</p>
<p>図-1106、1127、1327/4 3 階会議室 1~2 間の移動間仕切は上部 WQ5 壁にレール取付けと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-1004 特記仕様書 2 12 木工事で、木栓(ナラ φ80 H60)の施工場所が CLT パネル ダブルナット部とありますが該当箇所が不明です。無しと考えて宜しいでしょうか。必要な場合、詳細を御指示下さい。</p>	<p>必要とします。 ダブルナット部にかぶせるものとします。</p>
<p>図-1108、1321、1323 内部部分詳細図 1 /13 配線ピットに AC 廻り溝がありますが、部分詳細図 3 /7 電気室基礎が正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1105、1324、5101、参考数量表 屋内消火栓等の扉が建築工事とありますが下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 扉形状、寸法は建築図が正とし、消火器一体(W1015 親子開き)、消火器無し(W715 片開き)の2種類とする。 ・ 扉は焼付塗装程度とする。 ・ 消火器 BOX(一体型)は設備工事とする。 ・ 消火器置場(埋込型)の RC 天端は素地仕上とする。 	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1003、1322、1341、1342 内部部分詳細図 2 /13 巻き付け耐火被覆取り合い(LGS 遮音間仕切壁)がありますが下記と考えて宜しいでしょうか。違う場合、範囲等を御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 壁符号 WQ3、WQ4、WQ5、WQ6、WG○*gw が対象 ・ 1 梁と直行する場合は、箱貼り部が対象 	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1331 内部部分詳細図 11(EXP. J EV 詳細図)の EV 内壁で、Exp. J がは W1145 の部分と、折返し W600 の範囲まで製品に含まれると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>W600 の部分は製品に含まれません。</p>
<p>【建具】 図-1005、1314 特記仕様書 3(図-1005) 7 左官工事のロックウール吹付に 40×40(共用部アルミサッシ上部)とありますが、外部部分詳細図 4(図-1314/2)の上部の事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1005 特記仕様書 3(図-1005) 7 左官工事のロックウール吹付に 40×40(共用部アルミサッシ上部)とありますが、掃出し窓全てと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-1005 同上質疑において共用部のみの場合共用部の範囲(該当建具)を御指示下さい。</p>	<p>上記によります。</p>
<p>図-1327、1413 SSW-51 のガラスの厚みが図-1327、3-1 と図-1413(建具表)で異なっています。図-1327 の上部が FL8、下部が FL5 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1411、1412 建具共通仕様書(図-1411)、一般共通事項 11) 外部鋼製建具の塗装は特記無き限り 2-ASE(枠、戸共)とありますが、建具表では SOP になっています。SOP を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>外部建具は 2-ASE とします。</p>
<p>図-1321、参考数量表 5 階女子更衣室の木階段は、杉材程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1327 内部部分詳細図 7 /5 議員控室の移動間仕切で、戸当りは SOP 塗りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1005、1322、参考数量表 参考数量表の金属工事で 1・5 階の天井木ルバー下地・ガラスホルボート吊天井に耐震ブレース材がありますが配置などが不明です。詳細を御指示下さい。</p>	<p>天井下地については、ブレースを適宜@1,800 程度に見込むなど、特記仕様書 3 の金属工事の設計用地震力及び特定天井と同様の性能を満たすものとします。</p>
<p>図 1022、1322、1341、参考数量表 内部仕上表 1 注記に壁クロス張り(上級 1~3)はボート下地の上、GB-Rt9.5 にクロス巻き込みとありますが、耐火・耐火遮音・一般間仕切共に GB-Rt9.5 は増張り(WG1 の場合 GB-Rt12.5+12.5+9.5)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1003 EV シャフト内の鉄骨部材の耐火被覆は柱・梁とも高耐熱ロックウール巻付け(見隠れ)と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は高耐熱ロックウール巻付け(見隠れ)の具体的な施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>EV シャフト内鉄骨は耐火被覆不要です(錆止めのみ)。ロックウール巻付け(見隠れ)は 階段 1 中間踊り場受け梁 b22・cb22 とします。</p>
<p>図-1324 2 階柱脚部の柱型耐火被覆:ケイカル板がベースプレートの外寸までふかしてありますが、下地は軽量鉄骨壁下地 W65 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-1324、2039 又、上記納まりになる柱は C4、C6 のみと考え、この部分の耐火被覆のケイカル板はスラブ下まで立上げると考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1324 前項誤りの場合ケイカル板張と高耐熱ロックウール巻付けとの取合の耐火被覆の納まりを御指示下さい。</p>	<p>上記によります。</p>
<p>図-1313、1323 内部部分詳細図 3 / 8 断熱範囲図で、中間階(3・4・5F)の外壁内部側に断熱補強(不燃断熱材 t25)がありますが、外部部分詳細図 3/2 では PHL のみです。PHL のみが正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>断熱範囲図を正とします。</p>
<p>【機械設備】</p>	
<p>図-4003_17. 防露保温工事-(注)で冷媒管の屋外は SUS ラッキングとありますが、平面図では化粧カバーとなっています。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>平面図に示したエリアはラック用の化粧カバーを、その他については SUS ラッキングとしております。</p>
<p>図-4003_17. 防露保温工事-(注 1)で冷媒管の屋内は樹脂カバーとありますが、居室部分は天井がなく衛生配管では隠蔽仕様と平面図に記載あります。冷媒配管は被覆付銅管のため保温塗装無しと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>屋内隠蔽仕様と同等とします。</p>
<p>図-4003_17. 防露保温工事で機械室内露出が RW となっておりますが、室内露出部が隠蔽仕様 GW となっておりますので機械室内も GW と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>図面のとおりとします。</p>
<p>図-4004_特記仕様書の給水管材料で埋設管は H1VP とありますが、内訳書にて SUS となっております。図面を正と考え H1VP と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>H1VP としてください。</p>
<p>図-4004_換気設備 6. 多湿箇所の排気ダクトで塩ビ管 VU とありますが、平面図では SUS 製と注意書きに記載あります。SUS ダクトと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>SUS ダクトとってください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-4006, 4104～4106, 4301～4306_特記仕様書(4)_1 工事範囲にて、空気調和設備備考欄に(EHP・GHP)・冷媒配管は別途と有りますが、空調配管系統図及び各階平面図注記に AHP, GHP 並びに冷媒配管工事は、省エネルギー設備工事(別途)と有り空調機器表(4)(5)(6)には GHP・EHP 並びに冷媒配管工事は省エネルギー工事(別途)と有ります。AHP-1・WHP-1・GHP・EHP 設備は、機器本体及び機器附帯工事及び冷媒配管工事共、別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-4006, 4307, 4602_特記仕様書(4)_1 工事範囲にて、地中熱設備工事範囲に別途の適応○印が有りますが、地中熱利用設備の機器表・配管系統図 4602 で別途対象は、WHP-1, PCD-G-1, EXT-1, PWD-3 の機器本体及び附帯工事設備(破線表示範囲)とし、実線表示の PCD-W-1, WF-1 の機器及び実線表示配管部分は、本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。 PCD-W-1, WF-1, HEX-1, HEX-2 は本工事です。</p>
<p>図-4006, 4102_空調機器表(2)に記載されている括弧表示の PCD-W-1 の備考欄に地中熱利用設備工事と有りますが、WF-1 と共に見積り対象範囲本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-4006, 4102_空調機器表(2)に記載されている括弧表示の PCD-G-1, TE-CH-CDG, HEX-1, HEX-2 の備考欄に地中熱利用設備工事の記載が有りますが、全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>PCD-G-1, TE-CH-CDG は別途再生可能エネルギー設備工事とします。HEX-1, HEX-2 は見積り対象範囲本工事とします。</p>
<p>図-4101_空調機器表(1)の AHP-1, WHP-1 の備考欄に、別途省エネルギー設備工事及び別途再生可能エネルギー設備工事、制御盤：地中熱利用設備工事と記載が有ります。本体及び機器附帯工事全て別途と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-4104_空調機器表(4)の特記に GHP 並びに冷媒配管工事は、省エネルギー設備工事(別途)とする。と有りますが、省エネルギー設備工事は、本見積り除外別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-4202～4205, 4301～4306_AHP, GHP(消音装置含む)は、省エネルギー設置工事(別途)とございますが、AHP, GHP 天井隠蔽ダクト室内機の消音チャンバーは本工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-4306_冷媒配管用屋外配管化粧カバー(溶融亜鉛めっき)は省エネルギー設備工事(別途)と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-4404, 4606_地中熱利用設備廻りの自動設備工事は、全て別途工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>4404 図を正としてください。 地中熱利用設備の自動制御は、別途発注の再生可能エネルギー設備工事に含めます。</p>
<p>図-5101_衛生機器表の SF-1 消火器は台数が不明です。建築工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>消火器は別途工事としております。</p>
<p>図-5101_FB-1~4 屋内消火栓箱及び放水口格納箱の扉は建築工事となっておりますが、一式消防評価認定品の為、扉のみ別途は出来ません。(メーカー回答) 扉も含んだ見積と致しますが宜しいでしょうか。</p>	<p>左記のとおり、対応してください。</p>
<p>図-6043_撤去設備機器リスト 2 に設備機器の撤去リストがありますが、既存撤去工事に関しては、全て建築工事範囲と考え、機械設備としては見積り範囲外と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>建築工事範囲としてください。</p>
<p>【電気設備】 図面 3004、3102、3103 特記仕様書と照明器具姿図に外灯基礎工事が電気工事と記載されています。それに伴う構内管路は別途工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図面番号 3115 注記 12. 「各回路共、第 1 ボックスまでをケーブル工事とし、ケーブルラック上配線及び露出配管内主とする。第 1 ボックス以降は露出配管内を電線にて配線とする」と記載されていますが、配線で、IV2.0×2 の箇所は、分電盤より第 1 ボックスまでを VVF2.0-2C を見込むと判断してよろしいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図面番号 3119~3121 注記 16. 「2 階~4 階の EPS1,3 の OA フロア内に OA フロア壁用ワイヤリングダクトを各 2 箇所見込み、貫通部は関連法令に適合したもので防火、防煙区画貫通処理するものとする。工法に関しては監視員の承諾を得ること。」と記載さ</p>	<p>OA フロア壁用ワイヤリングダクトは、廊下・EPS 区画部分の床下面 (OA フロア内) に設置してください。 執務室から EPS までの配線ルートは、各階廊下内としてください。</p>

質 問 事 項	回 答		
<p>れていますが、OAフロア壁用ワイヤリングダクトの位置が不明です。設置場所をご指示ください。また、執務室から EPS までのOAフロア内の配線ルートをご指示ください。</p> <p>図面 3202 注記 2. 「ケーブルラック間には接地線(EC, D IV14)を施すものとする。」と記載されていますが、外構にC・D種の接地がありません。C・D種の接地線は不要と判断しますが、宜しいでしょうか。必要な場合は外構の接地線のサイズと接続場所をご指示ください。</p> <p>図面番号 3202 各端子盤など接地線が必要な盤類で、盤詳細図(端子数や種別)がわかる資料をご指示ください。</p> <p>図面番号 3202 注記にある配線の線種が2種類しかないため、必要な配線の種別が判断ができません。配線の行先がわかる資料をご指示ください。</p>	<p>ケーブルラック用のボンディングの意味のため、内線規定に則り接地線を施してください。 C・D種の接地はA種接地と統合接地としております。</p> <p>端子盤の詳細は3503図の端子盤表を参照してください。</p> <p>下記のとおりとします。</p> <div style="text-align: center;"> <p>ET-1-GWGからの配線本数</p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>--- IV38x1 ED IV22x1 ED(ELB) IV38x1 EA(INV) } フロア埋め込み</p> <p>※各盤は配電盤表参照 パソコンは太陽光図面参照</p> </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> <p>— IV150x1 EAD IV 38x1 ELA IV100x1 EB(1#) IV100x1 EB(3#) IV 60x1 EA(INV) } 電圧室 (ET-5-SS)</p> <p>— IV150x1 ED IV 60x1 EA(INV) IV 60x1 EA(埋め込み) } EPS-1(ET-●-1)</p> <p>— IV150x1 ED IV 60x1 EA(INV) IV 60x1 EA(埋め込み) } EPS-2(ET-●-2)</p> <p>— IV 60x1 EA(埋め込み) } 電話交換室 電話交換室</p> </td> </tr> </table> </div>	<p>--- IV38x1 ED IV22x1 ED(ELB) IV38x1 EA(INV) } フロア埋め込み</p> <p>※各盤は配電盤表参照 パソコンは太陽光図面参照</p>	<p>— IV150x1 EAD IV 38x1 ELA IV100x1 EB(1#) IV100x1 EB(3#) IV 60x1 EA(INV) } 電圧室 (ET-5-SS)</p> <p>— IV150x1 ED IV 60x1 EA(INV) IV 60x1 EA(埋め込み) } EPS-1(ET-●-1)</p> <p>— IV150x1 ED IV 60x1 EA(INV) IV 60x1 EA(埋め込み) } EPS-2(ET-●-2)</p> <p>— IV 60x1 EA(埋め込み) } 電話交換室 電話交換室</p>
<p>--- IV38x1 ED IV22x1 ED(ELB) IV38x1 EA(INV) } フロア埋め込み</p> <p>※各盤は配電盤表参照 パソコンは太陽光図面参照</p>	<p>— IV150x1 EAD IV 38x1 ELA IV100x1 EB(1#) IV100x1 EB(3#) IV 60x1 EA(INV) } 電圧室 (ET-5-SS)</p> <p>— IV150x1 ED IV 60x1 EA(INV) IV 60x1 EA(埋め込み) } EPS-1(ET-●-1)</p> <p>— IV150x1 ED IV 60x1 EA(INV) IV 60x1 EA(埋め込み) } EPS-2(ET-●-2)</p> <p>— IV 60x1 EA(埋め込み) } 電話交換室 電話交換室</p>		
<p>図面 3401、3406 仕様書 5 その他仕様 (5) に発電機系統の配電盤に系統毎に Mg(88)を取り付けるとの記載がありますが、配電盤幹線リストには記載がありません。どちらを採用かご指示ください。</p> <p>図面 3401 仕様書 5 その他仕様 (12) に中央監視盤の信号配線工事は電気工事とするとの記載がありますが、図面がありません。3003 図に中央監視制御システムは空調設備との記載がありますので空調設備工事と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>3401 図を正としてください。</p> <p>宜しいです。</p>		

質 問 事 項	回 答
【外構】	
<p>図-1804 植栽平面図に地上植栽は別途工事とありますが、客土・土壌改良及び客土に伴う鋤取も別途工事で宜しいでしょうか。御指示下さい</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1802、1806 外構平面詳細図の凡例で、セキュリティフェンスが別途工事になっていますが、L型 RC 基礎も別途工事で宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1806、参考内訳書 P-181、182 外構詳細図 1 の 9. 車輪止めの車室平面図に、車室番号トラフィックポイントと表記されておりますが、参考内訳書に車室番号はありません。なしと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1802、1803、参考内訳書 P-205 参考内訳書の屋外排水に、スリット側溝 W300×H300 以下 鉄筋コンクリート造 ステンレス化粧蓋 T-2(4.5m)がありますが、図面で確認出来ません。設置範囲を御指示下さい。</p>	<p>図 1802・1803 風除室-1.2.3 出入口部によります。</p>
<p>図-1808 外構詳細図 3 の 5. 井水景において、吐水管廻りの「中国産花コウ石」とありますが下地が不明です。コンクリート金鍔仕上の上に設置するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>白華防止防水モルタル t 30 の上、中国産花コウ岩、ムク石設置とします。</p>
<p>図-1808 外構詳細図 3 の 3. 防火水槽において、地盤改良は構造図参照とありますが、確認出来ません。地盤改良はなしと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-6021 現況地盤高は設計地盤高程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>現況図によります。</p>
<p>図-1806～1809 外構工作物のコンクリートは、特記なき場合、Fc21 S15 で宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>捨てコンクリート FC18 S15 無筋コンクリート FC21 S15 土間コンクリート FC21 S15 鉄筋コンクリート FC21 S15 とお考え下さい。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>図-2056 オイルタンクの PHC 杭において、杭頭補強はなしと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>図-1808、2056 オイルタンクの基礎下端レベルが意匠図 (GL-4450) と構造図 (GL-4550) で異なります。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>構造図を正とします。</p>
<p>図-1809 外構詳細図 4 において、各部詳細図の 3、5、7、8、9 が配置図で確認出来ません。又、アスファルト舗装の改修面積が参考内訳書の 60m² に対し、配置図のスケールアップでは 20m² 程度で、図面が不足している様に思われます。御指示下さい。</p>	<p>図 1901 出入口①②③を参照してください。</p>
<p>【解体】 図-6021 解体範囲図-1 にオイルタンク(埋設)とありますが、高さが不明です。御指示下さい。 また、オイルタンク内のオイルは除去済と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>オイルは除去済みと考えて宜しいです。</p>